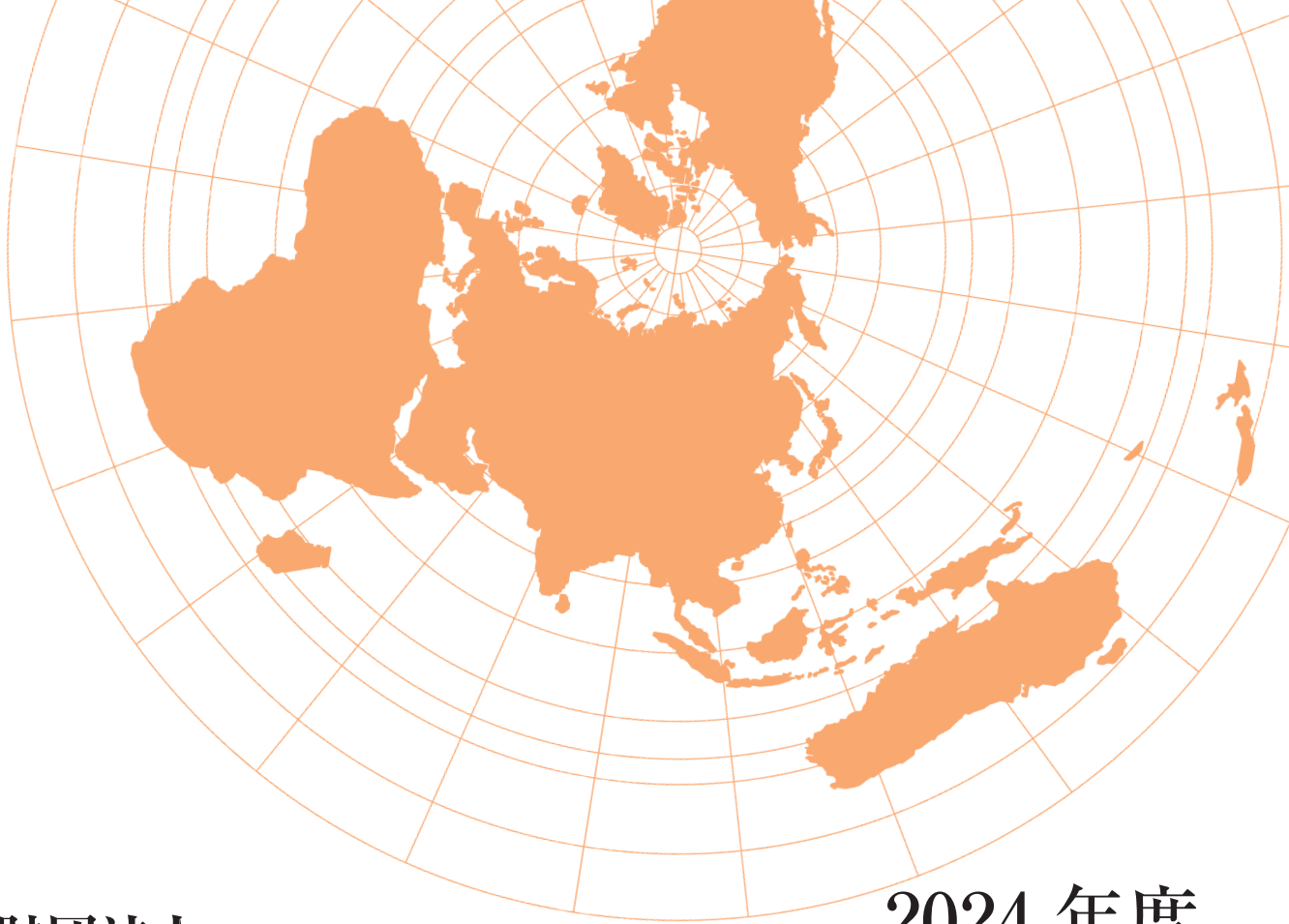




公益財団法人

2024 年度

渥美国際交流財団年報

**ATSUMI INTERNATIONAL FOUNDATION
ANNUAL REPORT 2024**

目次

CONTENTS

理事長挨拶 2

■ 創立 30 周年記念事業 3

■ 奨学事業 5

渥美奨学金の概要	6
2024 年度渥美奨学生（30 期生）紹介	7
最初の集い	8
理事長講演会と BBQ	8
葦崎ワークショップ	9
2023 年度渥美奨学生秋季研究報告会	10
工事現場見学会	11
新年会	11
2024 年度渥美奨学生春季研究報告会	12

■ 国際交流事業 13

SGRA の概要	14
第 7 回アジア未来会議	15
第 74 回 SGRA フォーラム（第 9 回国史たちの対話）	17
第 5 回アジア文化対話	17
第 18 回 SGRA チャイナ・フォーラム	19
第 22 回日韓アジア未来フォーラム	19
第 11 回日台アジア未来フォーラム	20
第 8 回東アジア日本研究者協議会	20
第 41 ～ 44 回持続的な共有型成長セミナー	21
第 17 回ウランバートル国際シンポジウム	21
第 73 回 SGRA フォーラム	22
第 22・23 回 SGRA カフェ	22

■ 2024 年度出版一覧 23

■ 財団運営

2024 年度業務日誌	24
財務諸表	25
財団人名簿	26
奨学生名簿	27
2024 年度の活動にご協力いただいた皆様	34

ごあいさつ

理事長 渥美直紀



4年間のコロナ禍を乗り越え、2024年4月に設立30周年を迎えた渥美財団は、次の30年に向けて新たな一歩を踏み出しました。1994年の設立以来、これまでに送り出した奨学生は2024年度の30期生を含めて382名になりました。コロナ禍でオンライン開催をしていた韓国、中国、台湾のSGRAプロジェクトも各地で再開され、フォーラムの後には帰国したラクーン（元奨学生）が集まって30周年を祝いました。このように国境を越える強いネットワークを構築できましたのも偏に皆さまの永年変わらぬご支援・ご協力のお蔭と心より厚く御礼申し上げます。

2024年度のハイライトは、8月にタイ・バンコクで開催した第7回アジア未来会議です。バンコクでは第1回以来2度目の開催であり、2020年1月の第5回（フィリピン）から4年ぶりに対面での開催となりました。

チューラーロンコーン大学との共催で、総合テーマ「再生と再会（Revitalization and Reconnection）」のもと、21ヶ国346名の登録参加者を得て開催された中、48の分科会で183本の論文発表がありました。閉会式ではコロナ禍で対面開催が出来なかった第6回（台湾）と今回合わせて優秀論文賞40名、優秀発表賞52名に明石大会会長から賞状が手渡されました。

2016年9月に北九州市で開催した第3回会議以来10年ぶりの国内開催となる次回第8回アジア未来会議は、2026年8月の東北学院大学（仙台市）との共催に向けて「空間と距離」を総合テーマに鋭意準備を進めています。

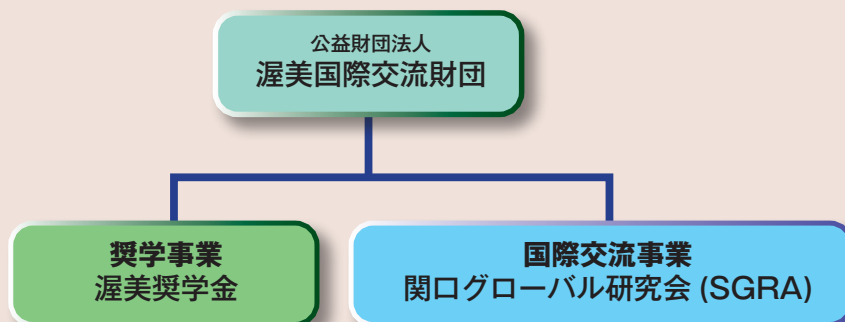
不安定な世界情勢ではありますが、設立の趣旨に立ち返り、人々の心の中に国際理解と親善の芽が生まれ、やがては世界平和への道が拓かれてゆくことを願い、微力ながら奨学支援と国際交流事業の推進に努めて参ります。

引き続き、ご支援の程、よろしくお願いいたします。

渥美財団のふたつの公益事業

渥美財団の事業は大きくふたつに分かれます。

奨学事業と国際交流事業（SGRA）です。



創立30周年記念事業

2024年3月に東京で開催された渥美財団創立30周年感謝の集いに続き、2024年度にはソウル、バンコク、台北、北京で祝賀会を開催しました。各地でお集まりいただいた皆様、ありがとうございました。



2024年度開催地

- 5月19日（日） 韓国・ソウル
- 8月12日（月） タイ・バンコク
- 11月10日（日） 台湾・台北
- 11月23日（土） 中国・北京

30周年祝賀会



ソウル、バンコク、台北、北京で、渥美財団 30 周年をお祝いしました。各地に在住するラクーンの皆さん、各地で開催する SGRA イベントをサポートしてくださる皆さんにお集まりいただき、賑やかかつ和やかなひと時を楽しみました。

韓国・ソウル 5月19日(日)

ソウル大学ホアム（湖巖）教授会館にて開催。第1期の朴貞蘭さん（'95 狸）から第29期の金希哲さん（'23 狸）までソウルを中心に韓国各地在住のラクーンとその家族、日韓アジア未来フォーラムのパートナーである未来人力研究院の方々、計42名が集まった。



タイ・バンコク 8月12日(月)

第7回アジア未来会議の最後の夜、会議に参加したラクーンと会議開催をサポートしてくださった方々約90名が、タイ料理レストランに集まって渥美財団30周年を祝った。明石康顧問の開会挨拶、角田英一前事務局長へ感謝の花束贈呈、第1期生のマキトさん（'95 狸）の中締めまで、大いに盛り上がった。



台湾・台北 11月10日(日)

台北のレストランに約60名が集い、渥美財団創立30周年記念祝賀会を開催。阪神大震災被災特別奨学生で最年長の洪徳俊さん（'95 狸）を筆頭に台湾ラクーン12名と、長きにわたり財団と歩みを共にしてくださった多くの来賓の先生方も駆けつけてくださり、財団の30年を祝った。



中国・北京 11月23日(土)

北京だけでなく、上海、南京、広州、マカオ、済南、フフホト、西安、そしてウルムチから20名を超える中国在住中国ラクーンが駆けつけ、50名の方々が参加。奨学期間の思い出やこれまでのSGRAの活動など懐かしい話題で盛り上がった。



奨学事業

奨学事業からネットワークへ

渥 美国際交流財団は、奨学生の皆さんに自分とは異なる分野の人々と出会い、話し合う場を提供したいと思います。そのためにも、毎月例会を開催し、緊密なコミュニケーションをとりながら奨学支援を行います。奨学期間が終わった後も連絡を取り合い、ゆくゆくは世界的な規模の人的ネットワークを築けたら素晴らしいと思っています。

渥美奨学生の同窓会は、渥美健夫氏が描いていた狸にちなんでラクーン会と呼ばれています。

2024 年度の主な活動

- 2024 年度渥美奨学生（30 期生）紹介 p7
- 最初の集い p8
- 理事長講演会と BBQ p8
- 蕪崎ワークショップ p9
- 2023 年度渥美奨学生秋季研究報告会 p10
- 工事現場見学会 p11
- 新年会 p11
- 2024 年度渥美奨学生春季研究報告会 p12



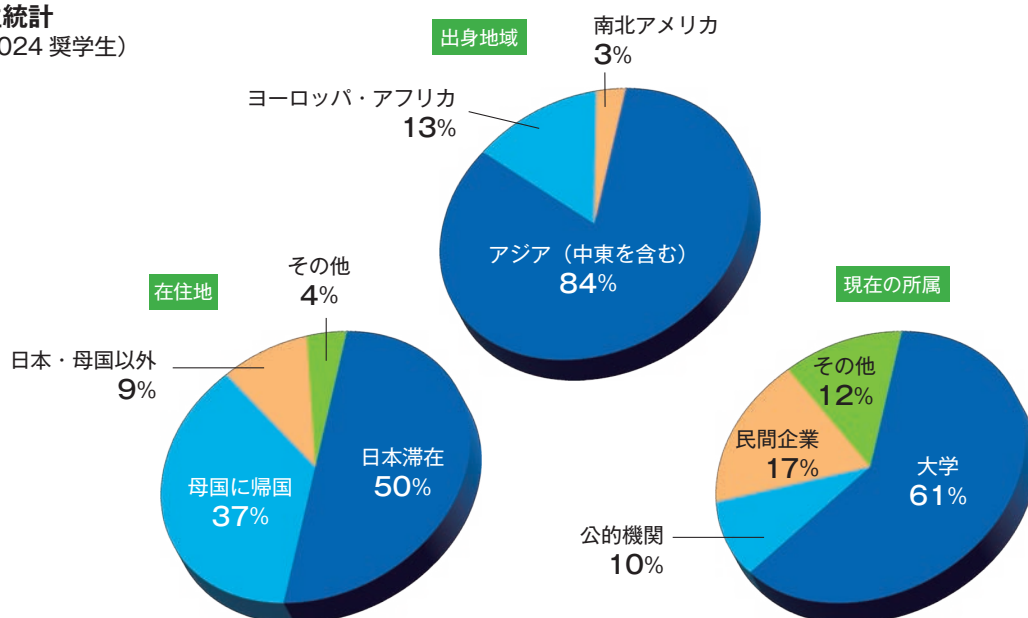
詳細は AISF ニュースをご参照ください。
<https://www.aisf.or.jp/jp/newslist.php?y=2024>

渥美奨学金の概要

渥 美国際交流財団は日本の大学院博士課程に在籍して博士論文を執筆している留学生および日本人学生を対象に、毎年奨学生を募集・選考し、月額 25 万円の奨学金を支給しています。支給年限は 1 年間で、継続は認められません。奨学生の専攻分野と国籍に制限はありません。2024 年度（30 期生）までに、53 ヶ国・地域、382 人を支援してきました。

渥美奨学生統計

（1995 ～ 2024 奨学生）



募集および選考

※ 2026 年度奨学生募集から、近畿地方の応募を追加します。

■ 応募資格（下記のすべてに該当すること）

1. 日本の大学院の博士課程に在籍し、年度内に博士号を取得する見込みのある方。正規在籍年限を超えたために、あるいは、海外の大学院より博士号を取得するために、研究員等として日本の大学院に在籍する方も含みます。
2. 渥美奨学金受給期間、所属する大学院研究科（研究室）と居住地が、関東地方（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県）または近畿地方（大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県、奈良県、和歌山県、三重県）にある方。
3. 国際理解と親善に関心を持ち、当財団の交流活動に積極的に参加する意志のある方。
4. 日本語が堪能な方（応募書類と面接は日本語だけです）。日本人は外国語能力が高いことが望ましいですが条件ではありません。
5. 渥美奨学金の受給期間に、正規の職（常勤職）に就いたり、他の奨学金を受ける予定のない方（当財団は常勤の方の受給、および月額 10 万円以上の他の奨学金との重複受給は認めません）。

■ 応募方法

奨学金希望者は、毎年 7 月以後、各大学院の留学生奨学金担当課または当財団事務局まで、募集要項をご請求ください。募集要項は当財団のホームページからもダウンロードすることができます。応募申込は毎年 9 月に受け付けます。

■ 選考の方法

予備選考委員による書類と面接での予備審査の後、最終選考委員会による書類選考と面接試験により審査します。

選考の方針（抜粋）

奨学支援を機縁とした渥美財団のネットワークは、どんなにささやかではあっても世界の調和ある発展のために役立たせたいと考えています。そのため、博士論文の研究内容が人類や社会、あるいは自然との調和ある発展に貢献する可能性が大きいと考えられるものを優先します。

2024年度渥美奨学生（30期生）紹介



〈博士論文テーマ〉
**19世紀末・20世紀初頭の
日本と韓国の政治思想**
崔 民赫 Choe Min-hyeok（韓国）
東京大学大学院
総合法政



〈博士論文テーマ〉
**マレーシアのボルネオ島の地方における
英語教育の考察**
マスニン ムハムマド ファリス シノン ビン
Masnin Mohd Farez Synon Bin（マレーシア）
早稲田大学大学院
社会言語学



〈博士論文テーマ〉
**戦後日本語文学における朝鮮表象：
トランスナショナルな読みの可能性**
崔 高恩 Choi Go-eun（韓国）
東京大学大学院
言語情報科学



〈博士論文テーマ〉
**Coherent Ising machines with chaotic amplitude
control: extension to quadratic unconstrained
binary optimisation and heuristic models**
マスティヤゲドン スディーラ ハサランガ グナティラカ
Mastiyage Don Sudeera Hasaranga Gunathilaka(スリランカ)
東京工業大学（現 東京科学大学）大学院
〈博士〉 情報工学系知能情報



〈博士論文テーマ〉
明末清初における「遺民」のAspect
顧 嘉晨 Gu Jiachen（中国）
東京大学大学院
アジア文化研究



〈博士論文テーマ〉
**二重制期ハブスブルグ帝国のムスリム及び
対ムスリム政策：イスラームの法的公認過程
を中心に**
奥田 弦希 Okuda Genki（日本）
東京大学大学院
西洋史学



〈博士論文テーマ〉
**マンガにおけるオノマトペ：
日本語からインドネシア語への翻訳をめぐって**
イドウルス Idrus（インドネシア）
アンタラス国立大学人文学部日本語学科専任教師／
筑波大学大学院
〈博士〉 国際日本研究



〈博士論文テーマ〉
**高次脳機能障害者の社会復帰を支援する
医療ソーシャルワーカーに関する研究**
大元 慶子 Omoto Keiko（日本）
関東学院大学大学院
社会（障害）学



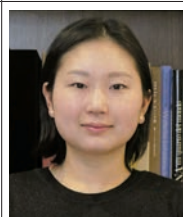
〈博士論文テーマ〉
**今村夏子作品における暴力性：
ディスコミュニケーションと排除のシステムをめぐって**
イドジーエヴァ ジアーナ
Idzieva Diana（ロシア）
東京外国語大学大学院
世界言語社会



〈博士論文テーマ〉
**植民地台湾文学と日本近代文学における
「リアリズム」と「転向」の研究**
邱 政芃 Qiu Zhengpeng（台湾）
東京大学大学院
言語情報科学



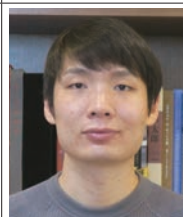
〈博士論文テーマ〉
**18世紀オスマン朝イスタンブルにおける船着
場の社会構造分析：同業組合の分析を通じて**
岩田 和馬 Iwata Kazuma（日本）
東京外国語大学大学院
世界言語社会



〈博士論文テーマ〉
「ハーフ」というカテゴリー化の社会的意味
佐藤 祐菜 Sato Yuna（日本）
慶應義塾大学大学院（南オーストラリア大学）
〈博士〉 社会学



〈博士論文テーマ〉
**近世日本の用水組合運営に関する研究：
大藩周縁地域に着目して**
黒滝 香奈 Kurotaki Kana（日本）
一橋大学大学院
〈博士〉 日本近世史



〈博士論文テーマ〉
**鑑真と奈良時代後期の仏像史：
造形・思想・儀礼**
閻 志翔 Yan Zhixiang（中国）
東京藝術大学大学院
〈博士〉 日本・東洋美術史



〈博士論文テーマ〉
**Romance of the Three Kingdoms：
タイ保守主義の思想形態**
ラクスマワタナ モトキ
Luxmiwattana Motoki（タイ）
早稲田大学大学院
国際関係学



〈博士論文テーマ〉
エネルギー資源をめぐる日中関係史
張 珺 Zhang Jun（中国）
東京大学大学院
〈博士〉 アジア文化研究

最初の集い

2024 年 4 月 5 日 (金)

於：渥美財団ホール

財団ホールに 2024 年度奨学生が集まり、4 月例会が開催された。例年よりも開花の遅い桜が咲きそろったこの日、渥美奨学生としての 1 年がスタートした。



財団についての説明のあとは、恒例のアイスブレイキングを兼ねた自己紹介。今年のお題は、「最近解けて満足している問題とは?」「好きなスポーツを教えてください」「あなたの『推し』を教えてください」の 3 つ。興味深い話が続き、全員の話が終わるころにはすっかり打ち解けていた。



理事長講演会と BBQ

2024 年 7 月 20 日 (土)

於：渥美財団ホールおよびオンライン

8 月例会は渥美直紀理事長の講演会と「真夏の BBQ」を開催。新型コロナが沈静化した 2023 年春から財団の各種イベントは対面で実施できるようになったが、今回は 5 年ぶりに家族も招き、約 70 名の参加者で財団ホールは一杯になった。



オンライン参加も併用した講演会では、理事長から「鹿島の歴史と技術」をテーマに 1840 年の創業以来約 180 年の間、鹿島の歴代経営者がどのように今日の鹿島を築いてきたのかが語られた。講演後の BBQ パーティでは初めて BBQ の出張サービスを依頼。于曉飛さん ('02 狸) が財団のキッチンで手作りしてくれた 300 個以上の餃子もふるまわれ、大いに盛り上がった。

韮崎ワークショップ

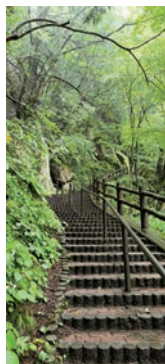
2024年6月28日（金）～6月30日（日）

於：シャトレゼホテルにらさきの森
（山梨県韮崎市）

雨の中、新宿センタービル前を出発した一行は昇仙峡での小休止をはさんで現地に到着。韮崎の自然を満喫しながら、「空間を読む」をテーマにさまざまな視点でグループディスカッションやディベートを行い、有意義な2泊3日のワークショップで親睦を深めた。



新宿からバスで出発。昇仙峡・影絵の森美術館で昼食をとり、美術館を見学したり、昇仙峡の遊歩道を散策したりして現地に到着。



2日目は気持ちの良い快晴。ファシリテーターとして、アキラさん（'22狸）、辰馬さん、于寧さん（'20狸）、江永博さん（'18狸）、楠田悠貴さん（'23狸）、武瀨瀨さん（'18狸）、ソイヤさん（'12狸）、盧ジュンさん（'16狸）がさまざまな視点を提示。第1セッションから第4セッションまで行われ、「空間について」議論した。セッションのあとは心地良い屋外のBBQで親睦を深めた。



3日目、最終日のセッションは、ワークショップの総括として「公平な都市」について考え、話し合った。前半と後半で別々のグループに分かれて議論し、4グループがそれぞれ描き上げた「まちの絵」について発表した。



雨の昇仙峡、美しい夕焼けの中のBBQ、ホテルの庭を散策しながらのディスカッション等々、思い出に残る3日間となった。

2023 年度渥美奨学生 秋季研究報告会

2024 年 9 月 28 日 (土)
於：渥美財団ホールおよびオンライン

2023 年度奨学生の 8 名の研究者がそれぞれの専門分野における独自の視点を示し、研究に向ける情熱と長年の努力の結晶が凝縮された、学びが多い貴重な研究成果発表の場となった。



【発表 1】
徳永 佳晃 (東京大学大学院)
「議会主義と独裁体制：1920 年代の
イランにおける議会制の展開」



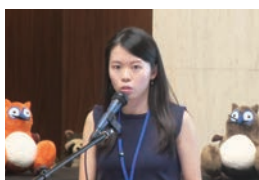
【発表 5】
黄 若翔 (東京大学大学院)
「労働者の退職・転職の自由とその制限
法理に関する研究 —アメリカ法・台湾
法・日本法の比較法的考察—」



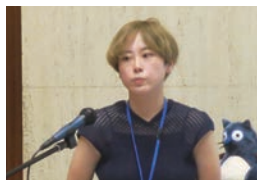
【発表 2】
小美濃 彰 (東京外国語大学大学院)
「高度経済成長期の東京・山谷をめぐる
地域社会と運動の史的研究」



【発表 6】
楠田 悠貴 (東京大学大学院)
「フランス革命期・ナポレオン統治期に
17 世紀イギリス革命史を読む、書く」



【発表 3】
チャン ジュンシ (東京大学大学院)
「擬似天然チオペプチド創薬プラット
フォームの開発」



【発表 7】
久後 香純
(ビンガムトン大学・早稲田大学大学院)
「The Theory and Practice of
Photographic Publications in 1960s'
and 1970s' Japan」



【発表 4】
賈 海涛 (一橋大学大学院)
「新たな「地域性」の構築—1990 年代
以降の上海文学におけるノスタルジア・
蘇北叙述と文学言語」



【発表 8】
シム ミンソプ
(一橋大学大学院)
「植民地朝鮮における伝染病対策と衛
生施設の発展：公衆衛生政策の影響と
その限界」



各奨学生による発表後、指導教官の先生方や財団の理事と選考委員の皆さまから温かくも身の引き締まるコメントをいただいた。

コメントをお寄せくださった指導教官の先生方と、財団選考委員・理事の先生方。



2023 年度および 2024 年度奨学生が、会場設営から司会進行までさまざまな役割を担い、盛会のうちに幕を閉じた。報告された皆さん、お疲れさまでした。これからはラクーンとして世界に羽ばたく皆さんの活動を楽しみにしています。

工事現場見学会

2024 年 11 月 27 日 (水)
於：神奈川県足柄上郡山北町

鹿島建設横浜支店が施工中 (JV) の新東名高速道路「河内川橋」を見学。長大アーチ橋建設工事の最前線を学ぶ一日となった。



工事の指揮を執る鹿島建設の田中所長、南副所長から河内川橋の建設に関する概要を伺ったのち、建設現場へ。橋長 771 m、橋脚の最大高さ 88 m、アーチスパン 220m という巨大なアーチ橋が形作られていく過程を間近で観察し、現場で働く方々のプロフェッショナリズムに感銘を受けた。

新年会

2025 年 1 月 25 日 (土)
於：渥美財団ホール

新型コロナウイルスの収束後、最大規模のものとなり、財団スタッフ、2024 年度奨学生、そして各地から駆け付けたラクーン及びその家族、総勢 62 人が一堂に会した。久しぶりの再会を喜び合い、賑やかな笑い声のなか楽しい時間が過ぎた。



于曉飛さん ('02 狸) を中心に奨学生と財団スタッフが協力し、手作り餃子も用意。餅つきやビンゴゲームでも盛り上がった。



伊都子顧問の 97 歳の誕生日のお祝いには、2024 年度奨学生から草月流華道家レイズ仁美先生の生け花パフォーマンスと出席者による「ハッピーバースデー」の歌が贈られた。心に響く美しい演出に、財団ホールは祝福ムードに包まれた。

2024 年度渥美奨学生 春季研究報告会

2025 年 3 月 1 日 (土)
於：渥美財団ホールおよびオンライン

春を感じる暖かさの中、渥美財団ホールにて 2024 年度奨学生 8 名による研究報告会が開催された。総合司会は原田事務局長が務め、渥美直紀理事長の開会挨拶のあと、8 名の奨学生による興味深い発表が続いた。

※発表テーマは p7 参照。



【発表 1】
奥田 弦希
東京大学大学院
西洋史学



【発表 5】
黒滝 香奈
一橋大学大学院
日本近世史



【発表 2】
イドゥルス
筑波大学大学院
国際日本研究



【発表 6】
ラクスミワタナ
モトキ
早稲田大学大学院
国際関係学



【発表 3】
張 珺
東京大学大学院
アジア文化研究



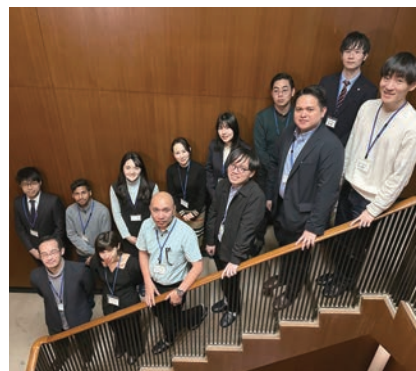
【発表 7】
閻 志翔
東京藝術大学大学院
日本・東洋美術史



【発表 4】
マスティヤゲ ドン スディー
ラ ハサランガ グナティラカ
東京工業大学大学院
情報工学系知能情報



【発表 8】
イドジーエヴァ
ジアーナ
東京外国語大学大学院
世界言語社会



2024 年度奨学生。



コメントをお寄せくださった指導教官の先生方と、財団選考委員・理事の先生方。



指導教官の先生方からは、卒論執筆時のエピソードや人となりも紹介され、総括された先生方からは違う分野の発表を聞くことの大切さや今後研究者として生きていくためのアドバイスが語られた。皆さんのこれからの活躍をお祈りいたします。

国際交流事業

良き地球市民の実現をめざす

渥 美財団の国際交流活動を担うのが、SGRA（関口グローバル研究会）です。SGRAは、地球社会の平和と調和ある発展に寄与する研究と学术交流を推進するため、一定分野の専門家ではなく、広く社会全般を対象にフォーラム、レポート、メールマガジン、ホームページ等を通じて社会に発信しています。

2024 年度の主な活動

- 第7回アジア未来会議 p15～p18
- 第74回 SGRA フォーラム（第9回国史たちの対話） p17
- 第5回アジア文化対話 p17
- 第18回 SGRA チャイナ・フォーラム p19
- 第22回日韓アジア未来フォーラム p19
- 第11回日台アジア未来フォーラム p20
- 第8回東アジア日本研究者協議会 p20
- 第41～44回持続的な共有型成長セミナー p21
- 第17回ウランバートル国際シンポジウム p21
- 第73回 SGRA フォーラム p22
- 第22・23回 SGRA カフェ p22



詳細は SGRA イベントの報告をご参照ください。
<https://www.aisf.or.jp/sgra/active/news/>

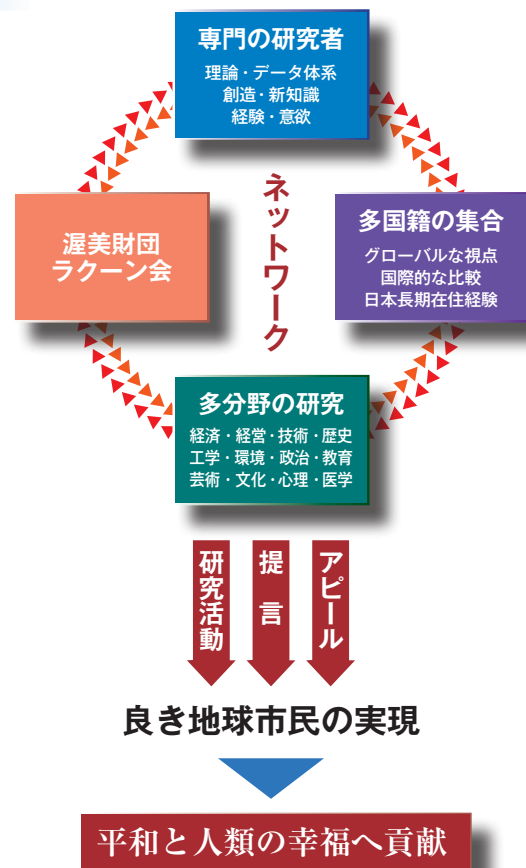
SGRAの概要



SGRAとは

関口グローバル研究会（Sekiguchi Global Research Association/SGRA）は、良き地球市民（Global Citizen）の実現に貢献することを目標に2000年に設立されました。渥美国際交流財団の所在地、東京都文京区「関口」に因みます。SGRAは日本の大学院で博士号の取得を目指して研究を行い、渥美奨学生として共に過ごした外国人および日本人の研究者が中心となり、現代の課題に立ち向かうための研究や提言を、フォーラムやレポート等を通じて社会に発信しています。幅広い研究領域を包括した国際的かつ学際的な活動が狙いで、多国籍の研究者が広汎な知恵とネットワークを結集し、多面的なデータを用いて分析・考察を行います。

SGRAの特徴



主な事業

SGRA フォーラムなどの学術交流事業

以下の活動テーマに沿った円卓会議、SGRA フォーラム、SGRA カフェなどの学術交流活動を実施します。

- ・国史たちの対話
- ・越境する文化芸術
- ・安全保障と世界平和
- ・構想アジア
- ・持続的な共有型成長
- ・地球市民
- ・環境とエネルギー
- ・科学技術と教育
- ・東アジアの人材育成
- ・ジェンダーと社会
- ・宗教と現代社会
- ・日本の独自性

アジア未来会議

国際的かつ学際的なアプローチを基本として、グローバル化に伴って生起するアジアそして地球社会の様々な課題を多面的に議論する〈場〉を提供します。毎回20か国以上から500人を超える参加者を得て、2年に1度、アジア各地で実施しています。

海外の研究機関等との共同プロジェクト

- **日韓アジア未来フォーラム**
韓国（財）未来人力研究院との共同開催。社会科学や人文科学における諸課題を複眼的に考察するフォーラム。
- **SGRA チャイナ・フォーラム**
北京を拠点とする「清華東亜文化講座」の協力を得て、北京を中心とした中国の大学や研究所で毎年開催。文化に焦点を当てて日中交流史の再検討を試みるフォーラム。
- **日台アジア未来フォーラム**
台湾の大学と共同で毎年開催。日本、台湾に共通する社会科学、人文科学のテーマを考察するフォーラム。
- **持続的な共有型成長セミナー**
1970年代に日本が成し遂げた「共有型成長」の研究をキーに据え、フィリピンにおける諸課題を検討するセミナー。
- **ウランバートル国際シンポジウム**
モンゴルの国際研究所と共催。モンゴルや日モ関係に関する歴史学や社会学的な課題について国際的かつ学際的に検討するシンポジウム。

SGRA活動の成果は優秀論文集、SGRAレポート、ホームページ、メールマガジン等で発信しています。

SGRA かわらばん

SGRA フォーラム等のお知らせと、世界各地からのSGRA会員のエッセイを、毎週木曜日に電子メールで配信しています。SGRA かわらばんは、どなたにも無料でご購読いただけます。購読ご希望の方は、ホームページから購読登録していただけます。



第7回 アジア未来会議

再生と再会 (Revitalization and Reconnection)

日時：2024年8月9日（金）～13日（火）

場所：チュラーロンコーン大学（タイ・バンコク）

マンダリンホテル バンコク&クラウンプラザ バンコク

主催：渥美国際交流財団関口グローバル研究会（SGRA）

共催：チュラーロンコーン大学文学部東洋言語学科日本語講座

後援：在タイ日本大使館、国際交流基金

助成：（公財）高橋産業経済研究財団、（一社）東京倶楽部

協賛：日本と在タイ日系企業の方々

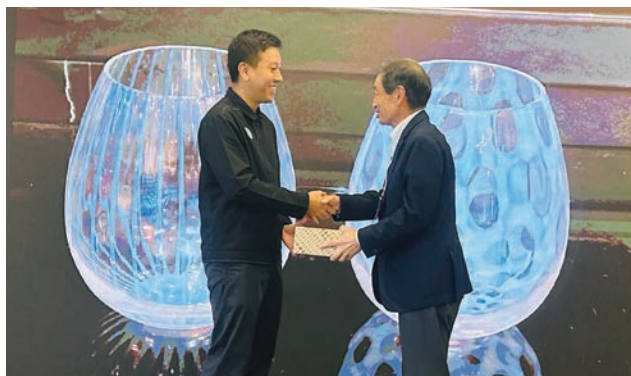
サポート：同大学日本語講座の学生のみなさん、タイ鹿島

バンコク市の中心に位置するチュラーロンコーン大学にて、21カ国から346名の登録参加者を得て、第7回アジア未来会議が開催された。「100年に一度とも言われるパンデミック後のアジア、地球社会は変化の時代に入った。課題解決の糸口を模索すること」を目標に、基調講演とオープンフォーラム、円卓会議、そして数多くの研究論文発表が行われ、広範な領域における課題に取り組む国際的かつ学際的な議論が繰り広げられた。



開会式 基調講演

開会式はクラウンプラザホテルで開催。最初に明石康大会会長の開会宣言があり、同大学文学部スラディート・チョティウドムバン学部長から歓迎挨拶、在タイ日本大使の大鷹正人様と在タイ韓国大使の朴容民様からご祝辞をいただいた。基調講演では、社会起業家でありバンコクで最年少の副知事であるサノン・ワンスランブーン氏が多くのスライドを使って「バンコクと私たちの未来：みんな変わる必要がある」を演題に熱く語ってくださった。官僚組織の簡素化、デジタル化を推進しながらも「人々が中心」「動脈から毛細血管へ」と次々に魅力的な改革を紹介して400人の聴衆を魅了した。



オープンフォーラム・ウェルカム パーティ

講演に引き続き開催されたオープンフォーラム「アジアの巨大都市と未来への挑戦」では、建築・都市開発の専門家によって、巨大都市（メガシティ）の全体像とバンコク、マニラ、そしてインドネシアの都市マカッサルの現状と未来への挑戦についての報告があった。引き続きクラウンプラザホテルでウェルカムパーティーが開催され、参加者はタイ料理と民族音楽、人形劇を楽しんだ。



円卓会議

開会式に先立ち、10日（土）午前9時からチュラーロンコーン大学文学部の教室で、渥美フェローが企画実施を担当する以下8つのテーマで円卓会議が行なわれた。

- ①「東アジアの『国史』と東南アジア」（p 17参照）
- ②「タイにおける日本研究の現状と展望」
- ③“Exploring the Impact of Generative AI on Education and Research”
- ④「『自由』の視点から現代社会の多様性を探る」（p 17参照）
- ⑤“Animal Release Problems in Asia”
- ⑥“ASEAN Centrality in Turbulent East Asia”
- ⑦「東アジア地域協力における朝鮮半島の統一と開発協力」
- ⑧「モンゴルと中央アジアにおける文化と資源の越境」



第74回 SGRA フォーラム

第9回日本・中国・韓国における国史たちの対話の可能性

東アジアの「国史」と東南アジア

日時：2024年8月10日（土）～11日（日）

主催：日本・中国・韓国における国史たちの対話の可能性実行委員会

共催：渥美国際交流財団関口グローバル研究会（SGRA）

助成：東京倶楽部

「国史たちの対話」は、日中韓「国史」研究者の交流を深めることによって、知のプラットフォームを構築し、歴史認識問題の克服に知恵を提供することを目的としている。今回は、初日に基調講演と2つのセッションで発表し、翌日はその内容を基に指定討論（第3セッション）と自由討論（第4セッション）を行い、最後に第5セッションとして、これからの「国史たちの対話」を考えるとという構成で進められた。



楊奎松先生（北京大学・華東師範大学／上左）の基調講演は、「ポストコロナ時代における『ナショナリズム』衝突の原因—毛沢東時代の領土紛争に関する戦略の変化を手掛かりに」。その後、タイ、日本、韓国、中国の事例が発表され、熱い討論が繰り広げられた。

第5回アジア文化対話 「自由の限界と可能性」

Asian Cultural Dialogues: "The Limits and Possibilities of Freedom"

「自由」の視点から現代社会の多様性を探る

日時：2024年8月10日（土）～11日（日）

主催：渥美国際交流財団関口グローバル研究会（SGRA）

自由は人や社会制度によって意味が異なる。この円卓会議では、アジアの文化や社会において自由の概念がどのように理解され、機能しているか、そしてそれが人々を沈黙させ、解放するためにどのように使用されるかについて、より深く理解することを目指した。



分科会

11日（日）午前9時から、同大学の会場で48セッションの分科会が行われ、183本の論文発表が行われた。アジア未来会議は国際的かつ学際的なアプローチを目指しており、各セッションは発表者が投稿時に選んだ「平和」「環境」「イノベーション」などのトピックに基づいてグループ化され、学会とは趣を異にした多角的で活発な議論が展開された。



クロージングパーティ・授賞式

クロージングパーティーは、全ての円卓会議と分科会が終了した11日（日）の午後6時30分からマンダリンホテルで開催。しばしの歓談のあと、優秀賞の授賞式が行われた。パーティーの締めくくりに、次回となる第8回アジア未来会議の開催場所が発表され、ホストである東北学院大学（仙台市）の大西晴樹学長による招待のスピーチとビデオにより、会場となる同大学が紹介された。



『第7回アジア未来会議優秀論文集』

今回の受賞者21名と、対面で開催できなかった第6回の受賞者も含めて優秀論文の著者40名が登壇。明石大会会長から賞状が手渡された。続いて優秀発表賞52名が表彰された。



第18回 SGRA チャイナ・フォーラム

アジア近代美術における〈西洋〉の受容

日 時：2024年11月23日（土）
 方 法：北京外国語大学北京日本学研究中心多目的室およびオンライン
 言 語：日中同時通訳付き
 共同主催：渥美国際交流財団関口グローバル研究会（SGRA）、
 北京外国語大学北京日本学研究中心、清華東亜文化講座
 後 援：国際交流基金北京日本文化センター
 協 賛：鹿島建設（中国）有限公司



自由討論は前回と同様にモデレーターの名手、林少陽氏（澳門大学）によって進められ、北京外国語大学の学生や上海大学、九州大学、中国芸術研究院の美術史研究者など、会場からも多くの質問が寄せられた。

5年ぶりようやく北京での開催となり、対面とオンライン参加のハイブリッド形式で行われた。講師として日本における東南アジア美術史の第一人者である後小路雅弘先生（北九州市立美術館館長）、指定討論者として王嘉先生（北京外国語大学アジア学院教授）と二村淳子先生（関西学院大学教授）をお迎えした。

第22回日韓アジア未来フォーラム

ジェットコースターの日韓関係 —何が正常で何が蜚蜚楼なのか

日 時：2024年5月18日（土）
 会 場：ソウル大学国際大学院 140-2棟4階国際会議室およびオンライン
 言 語：日韓同時通訳付き
 主 催：未来人力研究院、ソウル大学日本研究所、渥美国際交流財団
 関口グローバル研究会（SGRA）、韓国現代日本学会

未来人力研究院、ソウル大学日本研究所、渥美国際交流財団、韓国現代日本学会の共同主催で開催された今回は、日韓両国の研究者50名以上が集った。2023年3月の徴用工問題の第三者支援解決法を契機に、正常化軌道に乗った日韓関係のこの1年間の成果と課題、日韓協力の望ましい方向について、政治・安保、経済・通商、社会・文化の3分野から検討した。



第1部は西野純也氏（慶應義塾大学）が政治・安保、李昌玟氏（韓国語大学）が経済・通商、小針進氏（静岡県立大学）が社会・文化の観点から発表を行った。続く第2部では「日韓協力の未来とビジョンと協力方向」をテーマにパネル討論が行われた。

第11回 日台アジア未来フォーラム

疫病と東アジアの医学知識——知の連鎖と比較

日 時：2024年11月10日（日）
会 場：台湾・淡江大学
言 語：日中逐次通訳付き
主 催：渥美国際交流財団関口グローバル研究会（SGRA）
共 催：中央研究院史語所世界史研究室
協 力：東アジア日本研究者協議会
賛 助：中鹿營造股份有限公司、他



進行役は藍弘岳氏（中央研究院歴史言語研究所／'05 狸）が務め、李尚仁氏（同研究所）、朴漢珉氏（東北亜歴史財団研究員）、松村紀明氏（帝京平成大学）、町泉寿郎氏（二松学舎大学）の4名が発表。これらの報告に対して、市川智生氏（沖縄国際大学）、祝平一氏（中央研究院歴史言語研究所）、巫毓荃氏（同研究所）、小曾戸洋氏（前北里大学東洋医学総合研究所教授）の順で発言し討論した。

第8回東アジア日本研究者協議会

全4パネル参加

日 時：2024年11月8日（金）～10日（日）
会 場：台湾・淡江大学
主 催：東アジア日本研究者協議会

東アジア日本研究者協議会は、東アジアを中心とした国々の研究者に、多様な分野において蓄積されてきた日本研究に関する成果を発表・議論する場を提供し、日本研究と日本研究者の国際的交流の発展に寄与することを目的として発足。年に1回の国際学術大会を開催している。渥美国際交流財団からは4パネルが参加した。

パネル1：第1部：都市空間におけるモビリティ：多角的な視点からの探求

：第2部：物語空間におけるモビリティ：日本と台湾の児童文学における鉄道旅行の象徴

パネル2：植民地・租界の美術と美術史

パネル3：パネルの主題：視覚テキストと文字テキストとの関係

パネル4：疫病と東アジアの医学知識：知の連鎖と比較



パネル1チーム。企画者は張桂娥さん（'03 狸）。第1部は「物語空間におけるモビリティ：日本と台湾の児童文学における鉄道旅行の象徴」、第2部は「都市空間におけるモビリティ：多角的な視点からの探求」をテーマに、複数の研究者が異なる視点から研究成果を発表した。



パネル2チーム。企画者は李趙雪さん('21 狸)。美術史の視点から植民地・租界の都市空間、市民生活、アイデンティティの交錯などを検討した、



パネル3チーム。企画者は梁蕙嫻さん('06 狸)。視覚テキストと文字テキストとの関係というテーマで文学、映画やアニメを題材に活発な意見交換を行った。



パネル4チーム。企画者は藍弘岳さん('05 狸)。第11回日台アジア未来フォーラムを兼ねての開催となった。詳細はp 20 上段参照。

持続的な共有型成長セミナー

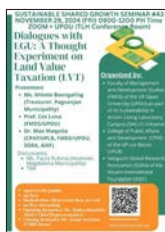
第41回～第44回（全4回）

方 法：フィリピン大学オープン大学およびオンライン

言 語：英語

共 催：渥美国際交流財団関口グローバル研究会（SGRA）、
フィリピン大学ロスバニョス校・フィリピン大学オープン大学

本セミナーは、「成長の共有」の研究をベースとして、経済成長の果実を社会で共有することにより公正で効率的な環境にやさしい社会を実現するための政策提言を目的とするもの。2024年度は全4回開催した。



第43回セミナーより。

【セミナーテーマ一覧】

【第41回】「パーマカルチャーと遷移都市」 2024年5月8日（水）

【第42回】「非従来型創業と農業」 2024年7月10日（水）

【第43回】「地価税：共有型成長のメカニズム」 2024年11月29日（金）

【第44回】「UPOU コミュニティ通貨 Alitaptap の実験」 2025年3月20日（木）

第17回ウランバートル国際シンポジウム

ハルハ河・ノモンハン戦争 85 周年 —新視点と新思考—

日 時：2024年9月6日（金）

会 場：モンゴル国立大学

共 催：渥美国際交流財団関口グローバル研究会（SGRA）

モンゴル国立大学科学カレッジ人文科学系アジア研究学科

本シンポジウムでは、2019年以降の世界各国におけるハルハ河・ノモンハン戦争に関する研究の成果を総括し、お互いの視点・認識の違いと特徴に注意を払いながら対話を進め、同戦争をより広く深く探り、今後の北東アジアの平和共存と国際的な相互理解の促進を目指した。



日本、モンゴル、ロシアの研究者17名（共同発表も含む）が14本の論文を発表した。

第73回 SGRA フォーラム

パレスチナの壁：「わたし」との関係は？

日 時：2024 年 6 月 25 日（火）
方 法：昭和女子大学学園本部館 3F 大会議室およびオンライン
言 語：日本語・英語（同時通訳）
主 催：渥美国際交流財団関口グローバル研究会（SGRA）



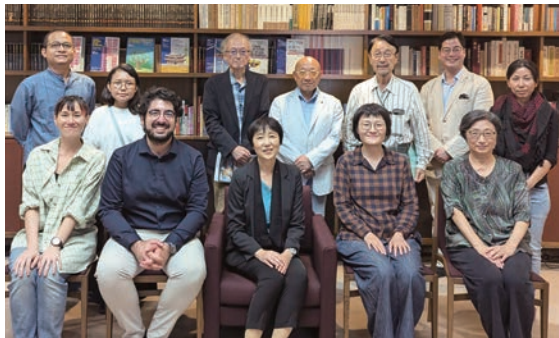
2024 年 1 月 9 日に開催された第 21 回 SGRA カフェに続き、パレスチナ問題を取り上げた 2 回目のイベントとして開催。ハディ・ハーニ氏（明治大学）、ウィアム・ヌマン氏（東京工業大学）、溝川貴己氏（早稲田大学）による報告と質疑応答が行なわれた。

報告と討論を通して、発表者たちはパレスチナで起きている戦争暴力は単なる政治問題ではなく、正義の問題であるとの合意に達した。

第22回 SGRA カフェ

逆境を超えて：パレスチナの文化的アイデンティティ

日 時：2024 年 10 月 5 日（土）
方 法：渥美国際交流財団ホールおよびオンライン
言 語：日本語
主 催：渥美国際交流財団関口グローバル研究会（SGRA）



1 月 9 日と 6 月 25 日（上記）に続き、「パレスチナを知ろう」シリーズの 3 回目として開催。今回は慶應義塾大学総合政策学部の山本薫先生から「パレスチナ文化とは何か？」と題し、長年に渡り混乱する中東情勢の中で形成されたパレスチナ人の多様な文化的アイデンティティをテーマに講演していただいた。

ハマスの暴力手段とは一線を画し、非暴力的な手段によるパレスチナ文化の自己表現の重要性を強調した点に深く共感する時間となった。

第23回 SGRA カフェ

岐路に立つシリアー抑圧から希望へ、不確実な未来への歩みー

日 時：2025 年 2 月 8 日（土）
方 法：渥美財団ホールおよびオンライン
言 語：日本語
主 催：渥美国際交流財団関口グローバル研究会（SGRA）



講師はジェトロ・アジア経済研究所地域研究センター研究員のダルウィッシュ・ホサム氏、討論はモハメド・オマル・アブディン氏、司会はシェッターディ・アキル氏が担い、対面とオンライン共に数多くの聴衆が集まった。

聴衆からの質問は、今後のシリアがどのような未来を歩むかという点に集中。新たな国家再建の道とは何かを共に考える機会となった。

2024 年度出版一覧



SGRA レポート 106 (日本語版)

第 72 回 SGRA フォーラム
講演録

第 8 回 日本・中国・韓国にお
ける国史たちの対話の可能性
20 世紀の戦争・植民地支配と
和解はどのように語られてき
たのか—教育・メディア・
研究—

金 泰雄、唐 小兵、塩出浩之、江
沛、福岡良明、李 基勳、安岡健一、
梁 知恵、陳 紅民

2024 年 4 月 12 日発行



SGRA レポート 106 (中国語版)

第 72 届 SGRA 论坛

第八届 日本・中国・韩国
国史对话的可能性
20 世纪的战争・殖民统
治与和解的历史叙述——
教育・媒介・研究

金 泰雄、唐 小兵、盐出浩之、
江 沛、福岡良明、李 基勳、安
岡健一、梁 知恵、陈 红民

発行日 2024 年 7 月 30 日



SGRA レポート 106 (韓国語版)

제 72 회 SGRA 포럼

제 8 회 한국・일본・중국
간 국사들의 대화 가능성
20 세기의 전쟁・식민지 지
배와 화해는 어떻게 이야기
되어 왔는가: 교육・미디
어・연구

김 태웅、탕 샤오빙、시오데 히
로유키、장 페이、후쿠마 요시
아키、이 기훈、야스오카 겐이치、
양 지혜、천 홍민

발행일 2024 년 7 월 31 일



SGRA レポート 107 (日本語版)

第 17 回 SGRA チャイナ・
フォーラム講演録

東南アジアにおける
近代〈美術〉の誕生

後小路雅弘

2024 年 6 月 13 日発行



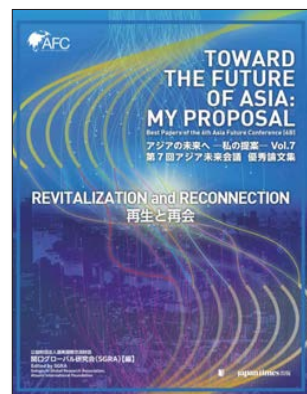
SGRA レポート 108 (日韓合冊)

第 22 回 日韓アジア未来
フォーラム・2024 現代日本
学会春季国際学術大会講演録

ジェットコースターの
日韓関係——何が正常
で何が憂鬱なのか

西野純也、李 昌玟、小針 進

2024 年 11 月 14 日発行



第 7 回アジア未来会議
優秀論文集

アジアの未来へ
—私の提案 Vol.7

2025 年 3 月 21 日発行

発行：ジャパントイムズ出版社

をうご期待！

SGRA ラーニング

— SGRA レポートの教材化プロジェクト —

SGRA レポートをさらに活用するために、内容をわかりやすく説明する 10 ～ 20 分の動画を作成しています。日本、中国、韓国の高校生やあるいは大学生低学年を対象に、授業の副教材として使っていただくことを想定しています。SGRA レポートのポイントを短くまとめた上で、それをめぐる多国籍の研究者による多様な議論を多言語で共有・紹介することをめざします。SGRA ホームページからリンクによって、どなたでも無料でダウンロードしてご利用いただけます。



歴史学とは何だと思いますか？



歴史学者は何を
する人ですか？

2024年度 業務日誌

4月5日	4月例会：最初の集い（於：渥美財団ホール）
12日	SGRA レポート第106号（日本語版）：第8回日本・中国・韓国における国史たちの対話の可能性 講演録「20世紀の戦争・植民地支配と和解はどのように語られてきたのか—教育・メディア・研究—」発行
5月7日～15日	5月例会：個人面談
8日	第41回持続的な共有型成長セミナー「Permaculture and Transition Towns: The Case of Fujino and Maahas」 （於：フィリピン大学オープン大学&オンライン）
13日	第47回理事会（2023年度事業及び決算報告 その他）（於：アルカディア市ヶ谷&オンライン）
18日	第22回日韓アジア未来フォーラム「ジェットコースターの日韓関係—何が正常で何が蜃気楼なのか」 （於：ソウル大学&オンライン）
19日	渥美財団創立30周年記念祝賀会 in ソウル（於：ソウル大学湖巖教授会館）
6月1日	2023年度年報発行
6日	第18回評議員会（2023年度事業及び決算報告 その他）（於：鹿島 KI ビル） 6月例会：役員との懇親会（於：鹿島 KI ビル）
13日	SGRA レポート第107号（日中合冊）：第17回 SGRA チャイナ・フォーラム 講演録「東南アジアにおける近代〈美術〉の誕生」発行
25日	第73回 SGRA フォーラム「パレスチナの壁：『わたし』との関係は？」（於：昭和女子大学&オンライン）
28日～30日	7月例会：宿泊研修「空間を読む」（於：シャトレゼホテルにらさきの森）
7月1日	2025年度奨学生募集開始（要項をホームページで公開、関東地方の大学に通知）
10日	第42回持続的な共有型成長セミナー「Non-Conventional Funding and Agriculture」 （於：フィリピン大学オープン大学&オンライン）
20日	8月例会：渥美理事長講演会「鹿島建設の歴史と技術」と懇親会 BBQ（於：渥美財団ホール&オンライン）
8月9日～13日	第7回アジア未来会議「再生と再会（Revitalization and Reconnection）」 （於：チュラーロンコーン大学&オンライン）
10日～11日	第74回 SGRA フォーラム / 第9回日本・中国・韓国における国史たちの対話の可能性「東アジアの『国史』と東南アジア」（於：チュラーロンコーン大学&オンライン）
12日	渥美財団創立30周年記念祝賀会 in バンコク（於：タイ料理レストラン Baan Daeng）
9月1日	2025年度奨学生応募受付開始
2日～6日	9月例会：個人面談
28日	10月例会：2023年度奨学生秋季研究報告会（於：渥美財団ホール&オンライン）
30日	2025年度奨学生応募締め切り（応募者総数93名）
10月5日	第22回 SGRA カフェ「逆境を超えて：パレスチナの文化的アイデンティティ」（於：渥美財団ホール&オンライン）
11日	2025年度奨学生第一次選考（書類審査）
10月31日～11月6日	2025年度奨学生第二次選考（予備面接）
8日～10日	第8回東アジア日本研究者協議会国際学術大会（於：淡江大学） 第11回日台アジア未来フォーラム「疫病と東アジアの医学知識——知の連鎖と比較」（於：淡江大学） 渥美財団創立30周年記念祝賀会 in 台北（於：上海鄉村餐廳濟南店）
14日	SGRA レポート第108号（日韓合冊）：第22回 日韓アジア未来フォーラム講演録「ジェットコースターの日韓関係—何が正常で何が蜃気楼なのか」発行
23日	第18回 SGRA チャイナ・フォーラム「アジア近代美術における〈西洋〉の受容」（於：北京外国語大学&オンライン） 渥美財団創立30周年記念祝賀会 in 北京（於：四世同堂魏公村店）
27日	11月例会：鹿島建設の工事現場見学会（新東名高速道路河内川橋工事）と食事会（於：生香園新館）
29日	第43回持続的な共有型成長セミナー「Dialogues with LGU: A Thought Experiment on Land Value Taxation (LVT)」 （於：フィリピン大学オープン大学&オンライン）
12月7日	2025年度奨学生最終選考会（於：渥美財団ホール）
14日	第48回理事会（2025年度奨学生決定、2024年度事業及び収支中間報告 その他）（於：渥美財団ホール） 12月例会：忘年会（於：oto no ha Café（オトノハカフェ））
1月25日	1月例会：新年会（於：渥美財団ホール）
2月3日～7日	2月例会：個人面談
8日	第23回 SGRA カフェ「岐路に立つシリア～抑圧から希望へ、不確実な未来への歩み～」 （於：渥美財団ホール&オンライン）
3月1日	第49回理事会（2025年度事業計画及び収支予算 その他）（於：ホテル椿山荘東京マホガニールーム） 3月例会：2024年度奨学生春季研究報告会（於：渥美財団ホール&オンライン）
18日	最後の食事会（於：スリランカ料理レストラン フロリダ亭）
20日	第44回持続的な共有型成長セミナー「What's up with Ali: The UPOU Community Currency Pilot Study」 （於：フィリピン大学オープン大学&オンライン）
21日	アジア未来会議優秀論文集『アジアの未来へ—私の提案 Vol.7』（ジャパンタイムズ出版）発行

財務諸表

貸借対照表

2025年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	3,778,905
2 固定資産	
(1) 基本財産	7,809,467,027
(2) 特定資産	509,351,202
(3) その他の固定資産	187,096
固定合計	8,319,005,325
資産合計	8,322,784,230
II 負債の部	
1 流動負債	510,771
2 固定負債	8,702,500
負債合計	9,213,271
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	8,310,115,729
(うち基本財産への充当額)	(7,809,467,027)
(うち特定資産への充当額)	(500,648,702)
2 一般正味財産	3,455,230
正味財産合計	8,313,570,959
負債及び正味財産合計	8,322,784,230

正味財産増減計算書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
基本財産運用益	118,741,311
特定資産運用益	15,218,451
事業収益	4,223,062
受取補助金	5,000,000
受取寄附金	31,938,918
雑収益	281,320
経常収益計	175,403,062
(2) 経常費用	
事業費	162,057,960
管理費	13,345,102
経常費用計	175,403,062
評価損益等調整前当期経常増減額	0
評価損益等計	0
当期経常増減額	0
2. 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	
経常外収益計	0
(2) 経常外費用	
経常外費用計	0
当期一般正味財産増減額	0
一般正味財産期首残高	3,455,230
一般正味財産期末残高	3,455,230
II 指定正味財産増減の部	
受取寄附金	4,000,000
基本財産運用益	204,800,000
基本財産評価損益等	▲ 156,000,000
特定資産評価損益等	▲ 111,858
一般正味財産への振替額	▲ 148,923,202
当期指定正味財産増減額	▲ 96,235,060
指定正味財産期首残高	8,406,350,789
指定正味財産期末残高	8,310,115,729
III 正味財産期末残高	8,313,570,959

評議員

永山 治	[評議員会会長] 中外製薬株式会社名誉会長
秋山 豪	鹿島建設株式会社社友
渥美 雅也	一般財団法人東京水産振興会会長
蟻川 芳子	学校法人日本女子大学顧問、元学長・理事長
井上 博允	東京大学名誉教授
加藤 秀樹	一般社団法人構想日本代表
鹿取 克章	公益財団法人日韓文化協力基金理事長、元駐インドネシア日本大使
久保 哲也	GCM インベストメンツ株式会社取締役会長
佐藤 直子	東京国際大学教授
嶋津 忠廣	元渥美国際交流財団事務局長
高橋 甫	公益財団法人日本テニス協会元常務理事
遠山 友寛	弁護士 TMI 総合法律事務所パートナー
畑村 洋太郎	東京大学名誉教授、株式会社畑村創造工学研究所代表
船橋 洋一	公益財団法人国際文化会館 グローバル・カウンシル チェアマン
宮崎 裕子	弁護士 長島・大野・常松法律事務所顧問
堀田 健介	株式会社堀田総合事務所代表取締役会長
山本 尚子	公益財団法人伊藤謝恩育英財団理事長

理事

渥美 直紀	[理事長] 鹿島建設株式会社相談役
今西 淳子	[常務理事]
上野 宏	元国土交通省政策統括官
片岡 達治	元癌研究会主任研究員
金 雄熙	韓国・仁荷大学副学長／経営学部国際通商学科教授
施 建明	東京理科大学経営学部ビジネスエコノミクス学科教授
角田 英一	前渥美国際交流財団 事務局長
平川 均	名古屋大学名誉教授、国土館大学客員教授
ヨサファット テトコ スリ スマンティヨ	千葉大学環境リモートセンシング研究センター教授
李 周浩	立命館大学情報理工学部情報理工学科教授
劉 傑	早稲田大学社会科学総合学術院教授

監事

竹田 優	鹿島建設株式会社社友
藤井 純一	公益財団法人かめのり財団理事

顧問

明石 康	国立京都国際会館理事長、元国連事務次長
渥美 伊都子	前渥美国際交流財団理事長

選考委員（最終選考）

田村 次朗	[選考委員長] 慶應義塾大学名誉教授、大学院大学至善館教授
奥田 曉代	慶應義塾大学法学部教授
金子 成彦	東京大学名誉教授
佐藤 道信	東京藝術大学名誉教授
細田 衛士	慶應義塾大学名誉教授、東海大学学長補佐／政治経済学部教授
山科 章	東京医科大学名誉教授、みやびハート&ケアクリニック名誉院長

奨学生名簿

【1995 年度 渥美奨学生】

BAMBLING Michele バンプリング ミッシェル [アメリカ] コロンビア大学／慶應義塾大学 [博士] (美術史) : Japan Society Art Gallery Senior Director (在ニューヨーク)

GAO Lingna 高 玲娜 [中国] 一橋大学 [博士] (社会学) : (在横須賀)

GAO Weijun 高 偉俊 [中国] 早稲田大学 [博士] (建設工学) : 北九州市立大学国際環境工学部教授、西安交通大学兼職教授 (在北九州)

JIN Xi 金 熙 [中国] 東京工業大学 (現:東京科学大学) [博士] (物理情報学) : Sheerwood 科技発展有限公司社長 (在北京)

KWACK Jae-woo 郭 在祐 [韓国] 学習院大学 [博士] (美術史) : 日本大学文理学部、学習院大学文学部非常勤講師

MAQUITO Ferdinand マキト フェルディナンド [フィリピン] 東京大学 [博士] (経済学) : フィリピン大学オープンユニバーシティ非常勤講師 (在フィリピン・ロスバニョス)

PARK Chul-ju 朴 哲主 [韓国] 慶應義塾大学 [博士] (商学) : 三育大学経営学部 (在ソウル)

PARK Jung-ran 朴 貞蘭 [韓国] 日本女子大学 [博士] (社会福祉学) : 仁済大学社会福祉科教授 (在釜山)

SHI Jianming 施 建明 [中国] 筑波大学 [博士] (数理工学／社会工学) : 東京理科大学経営学部教授

YAO Hui 葉 会 [中国] 早稲田大学 (日本文学) : 法政大学国際文化情報学部非常勤講師

YOUN Seok-hee 尹 錫姫 [韓国] 専修大学 [博士] (商学) : 仁徳大学観光学部非常勤講師 (在ソウル)

○1995 年度 阪神大震災被災特別奨学生

CHEN Xiao 陳 曉 [中国] 神戸大学 (医学)

HORNG Der-juinn 洪 德俊 [台湾] 神戸大学 [博士] (経営学) : 国立中央大学企業管理系副教授 (在台湾・桃園)

WANG Libin 王 立彬 [中国] 神戸大学 (自然科学) : artience 株式会社

【1996 年度 渥美奨学生】

CHANTACHOTE Viravat チャンタチャテ ビラバット [タイ] 慶應義塾大学 [博士] (法学) : タマサート大学法学部准教授 (在バンコク)

GULENCH Selim Yucel グランチ セリム [トルコ] 東京大学 (政治学) : コンヤ市庁国際関係・観光部 (在トルコ・コンヤ市)

KHIN Maung Htwe キン マウン トウエ [ミャンマー] 早稲田大学 [博士] (応用物理) : Hotel AKIMOMI 社長 (在マンダレー)

KIM Woong-hee 金 雄熙 [韓国] 筑波大学 [博士] (国際政治経済学) : 仁荷大学経営学部国際通商学科教授 (在仁川)

LEE Nae-Chan-huey 李 來賛 [韓国] 慶應義塾大学 [博士] (管理工学) : 漢城大学経済学部教授 (在ソウル)

NAM Ki-jeong 南 基正 [韓国] 東京大学 [博士] (国際関係論) : ソウル大学日本研究所教授 (在ソウル)

PARK Keun-hong 朴 根弘 [韓国] 東京工業大学 (現:東京科学大学) [博士] (生命理工学)

QIAO Xin 喬 辛 [中国] 東京工業大学 (現:東京科学大学) [博士] (無機材料工学)

TREDE Melanie Maria トレーデ メラニー [ドイツ] ハイデルベルグ大学／学習院大学 [博士] (日本美術史) : ハイデルベルグ大学東洋美術史研究所教授 (在ハイデルベルグ)

ZHAO Qing 趙 青 [中国] お茶の水女子大学 (比較文化)

ZHU Tingyao 朱 庭耀 [中国] 東京大学 [博士] (船舶海洋工学) : 日本海事協会技術研究所首席研究員／ハルビン工科大学客員教授

【1997 年度 渥美奨学生】

DE MAIO Silvana デマイオ シルバーナ [イタリア] 東京工業大学 (現:東京科学大学) [博士] (日本語教育) : イタリア文化会館館長

FANG Mei-li 方 美麗 [台湾] お茶の水女子大学 [博士] (言語学) : (在ロンドン)

ISANANTO Winurshito イサナント ウィヌルシト [インドネシア] 慶應義塾大学 [博士] (応用化学) : インドネシア工業省マナド工業規格と研究研究所 : (在インドネシア)

KIM Woe-sook 金 外淑 [韓国] 早稲田大学 [博士] (健康科学) : 兵庫県立大学名誉教授 (在ソウル)

KATAGIRI Laohaburanakit Kanokwan (Noi) 片桐 ラオハブрана キット カノックワン (ノイ) [タイ] 筑波大学 [博士] (言語学、日本語教育) : チュラロンコーン大学文学部日本語講座教授 (在バンコク)

LEE Hyang-chul 李 香哲 [韓国] 一橋大学 [博士] (経済学) : 学校法人光云学園教育理事 (在ソウル)

LI Enmin 李 恩民 [中国] 一橋大学 [博士] (社会学) : 桜美林大学グローバル・コミュニケーション学群教授

NIZAMIDIN Jappar ニザミディン ジャッパル [アメリカ] 東京大学 [博士] (応用化学) : 米国アップル社 (在カルフォルニア)

WANG Yuepeng 王 岳鵬 [中国] 東京大学 [博士] (医学) : 上海交通大学医学院附属新華病院科研中心 (在上海)

WILLIAMS Duncan ウィリアムズ ダンカン [イギリス] ハーバード大学／上智大学 [博士] (宗教学) : 南カルフォルニア大学宗教学部教授 (在ロサンゼルス)

ZHANG Shaomin 張 紹敏 [中国] 東京大学 [博士] (医学) : (株) 渥盤会館代表 (在岡山)

【1998 年度 渥美奨学生】

ADIOLE Emmanuel アディオレ エマニュエル [ナイジェリア] 東京大学 [博士] (政治学) : ナイジェリア・エネルギー環境研究所主任研究員 (在ナイジェリア)

CAO Bo 曹 波 [中国] 早稲田大学 [博士] (建設工学) : 株式会社北京 NTT データジャパン

HE Zuyuan 何 祖源 [中国] 東京大学 [博士] (先端学際工学／光電子工学) : 上海交通大学光ファイバ技術国家重点実験室教授 (在上海)

HU Jie 胡 潔 [中国] お茶の水女子大学 [博士] (文学)

KIM Jae-sung 金 宰晟 [韓国] 東京大学 (仏教学) : 能仁大學院大學校 Director of Buddhist Research Institute (在ソウル)

LA In-sook 羅 仁淑 [韓国] 早稲田大学修了、流通経済大学 [博士] (経済学) : 国士舘大学政経学部非常勤講師、NPO 暖流代表

LEE Joo-ho 李 周浩 [韓国] 東京大学 [博士] (電子工学) : 立命館大学情報理工学部情報理工学科教授 (在大阪)

MAI lisha マイ リーサ [中国] 一橋大学 [博士] (社会学) : 昭和女子大学国際学部国際学科教授

SUN Yanping 孫 艶萍 [中国] 東京大学 [博士] (医学) : コロンビア大学医学部准教授 (在ニューヨーク)

WU Hongmin 呉 弘敏 [中国] 東京工業大学 (現:東京科学大学) [博士] (精密工学) : フクダ電子 (株)

XU Xiaoyuan 許 曉原 [中国] 東京大学 [博士] (農業生命科学) : コロンビア大学ナオミベリーセンター研究員 (在ニューヨーク)

【1999 年度 渥美奨学生】

COIMBRA Maria RaquelMoura コインブラ マリア ハケウ モウラ [ブラジル] 東京水産大学 [博士] (資源育成学) : ペルナンブコ州立大学農水学部 (在ブラジル・ペルナンブコ)

HONG Kyung-jin 洪 京珍 [韓国] 東京工業大学 (現:東京科学大学) [博士] (化学環境工学) : 韓国環境省 (在ソウル)

HOU Yankun 侯 延昆 [中国] 東京工業大学 (現:東京科学大学) [博士] (物理電子化学／薬学) : UBS Investment Research (在香港)

JU Yan 具 延 [中国] 筑波大学 [博士] (農学) : メッツォオーバージャパン (株)

LI Kotetsu 温井 (李) 鋼哲 [中国] 立教大学 (経営学／経済学) : 一般社団法人・東北亜未来構想研究所所長 (在金沢)

MUSIKASINTHORN Prachya ムシカシントーン プラチャー [タイ] 東京水産大学 [博士] (資源育成学) : カセサート大学水産学部所助教授 (在バンコク)

Vu THI Minh Chi ブ ティ ミン チー [ベトナム] 一橋大学 [博士] (地域研究) : ベトナム社会科学院人間科学研究所研究員 (在ハノイ)

WANG Dan 王 旦 [中国] 東京藝術大学 [博士] (音楽) : バイオリニスト／昭光物産 (株)

YANG Jie-chi 楊 接期 [台湾] 東京工業大学 (現:東京科学大学) [博士] (教育工学) : 国立中央大学網路学習科技研究所教授 (在台湾・桃園)

YEH Wen-chang 葉文昌 [台湾] 東京工業大学 (現:東京科学大学) [博士] (電子物理工学): 島根大学総合理工学研究科教授 (在松江)

ZHOU Haiyan 周海燕 [中国] 東京医科歯科大学 (現:東京科学大学) [博士] (医学): たてやまクリニック院長 (在富山)

[2000 年度 渥美奨学生]

JIN Zhengwu 金政武 [中国] 東京工業大学 (現:東京科学大学) [博士] (物質科学): 華為技術日本株式会社 船橋ラボ CTO

JUNG Jae-ho 鄭在皓 [韓国] 慶應義塾大学 [博士] (物質科学): 三星電子 LCD 総括 LCD 開発室 (在天安)

JUNG Sung-chun 鄭成春 [韓国] 一橋大学 [博士] (経済学): 対外経済政策研究院 (KIEP) (在世宗市)

KO Hee-tak 高熙卓 [韓国] 東京大学 [博士] (総合文化): (株) グローカル・ニュース (Glocal News) 代表理事 (在済州)

LIM Chuan-Tiong 林泉忠 [香港] 東京大学 [博士] (国際政治学): 東京大学東洋文化研究所特任研究員

MOLNAR Margit モルナール マルギット [ハンガリー] 慶應義塾大学 [博士] (経済学): OECD 研究員 (在パリ)

NAIWALA Pathirannehelage Chandrasiri ナイワラ パティランネヘラーゲ チャンドラシリ [スリランカ] 東京大学 [博士] (電子情報): 工学院大学情報学部情報デザイン学科教授

REN Yong 任永 [中国] 群馬大学 [博士] (医学): ニューヨーク州立大学医学部研究員 (在米バッファロー)

SUZUKI SATO Hiromi スズキ サトウ ヒロミ [メキシコ] 慶應義塾大学 (経済学): (在東京)

WU Yuping 武玉萍 [中国] 千葉大学 [博士] (医学): 理化学研究所発生・再生科学総合研究センター (CDB) (在神戸)

XU Xiangdong 徐向東 [中国] 立教大学 [博士] (社会学): (株) 中国市場戦略研究所代表取締役

ZENG Zhinong 曾支農 [中国] 東京大学 [博士] (アジア文化): 湖北省留学人員聯誼会会長 (在武漢)

[2001 年度 渥美奨学生]

BORJIGIN Burensain ボルジギン ブレンサイン [中国] 早稲田大学 [博士] (東洋史): 滋賀県立大学人間文化学部教授 (在彦根市)

FAN Jianting 範建亭 [中国] 一橋大学 [博士] (経済学): 上海財経大学商学院教授 (在上海)

JEON Jin-hwan 全振煥 [韓国] 東京工業大学 (現:東京科学大学) [博士] (建築材料): 鹿島建設 (株) 技術研究所主任研究員

JIANG Huiling 蒋惠玲 [中国] 横浜国立大学 [博士] (電子情報工学): (株) NTT ドコモ研究開発センター主査

JIN Xianghai 金香海 [中国] 中央大学 [博士] (政治学): 逝去

KOSTOV Vlaho コストブ ブラホ [マケドニア/イタリア] 東京都立科学技術大学 [博士] (システム工学): パナソニック・ヨーロッパ社 (在フランクフルト)

LEE Hyun-young 李炫瑛 [韓国] お茶の水女子大学 [博士] (比較文化): 建国大学教師範大学日本語教育科助教授 (在ソウル)

LEE Young-suk 李英淑 [韓国] 筑波大学 [博士] (教育学): (在釜山)

LIANG Xingguo 梁興国 [中国] 東京大学 [博士] (化学生命工学): 中国海洋大学食品科学と工程学院教授 (在青島)

LWIN U Htay ルイン ユティ [ミャンマー] 東京医科歯科大学 (現:東京科学大学) [博士] (社会医学及び公衆衛生学): ロイヤル・ルイン・メディカルセンター所長 (在ヤンゴン)

QI Jinfeng 奇錦峰 [中国] 東京医科歯科大学 (現:東京科学大学) [博士] (薬理学): 広州中医薬大学 (退休) (在広州市)

SRI SUMANTYO Josaphat Tetuko ヨサファット テトコ スリスマンティヨ [インドネシア] 千葉大学 [博士] (人工システム科学): 千葉大学環境リモートセンシング研究センター教授

[2002 年度 渥美奨学生]

BAEK In-soo 白寅秀 [韓国] 早稲田大学 [博士] (商学)

CHEN Tzu-ching 陳姿菁 [台湾] お茶の水女子大学 [博士] (国際日本学): 開南大学応用日本語学科・応用中国語学科副教授 (在台北)

JO Gyu-hwan 曹奎煥 [韓国] 早稲田大学 [博士] (地質学): JX 石油開発株式会社

HU Bingqun 胡炳群 [中国] 日本工業大学 [博士] (システム工学): 日豊興業株式会社 (在名古屋/広州)

IKO Pramudiono イコ プラムディオノ [インドネシア] 東京大学 [博士] (電子情報工学): 三井物産 (株) 事業統括部 (在シンガポール)

MANDAH Ariunsaihan マンダフ アリウンサイハン [モンゴル] 一橋大学 [博士] (地域社会学): (在米カンザス)

Mukhopadhyaya Ranjana ムコパディヤーヤ ランジャナ [インド] 東京大学 [博士] (宗教学宗教史): デリー大学東アジア研究科教授 (在デリー)

PARK Young-june 朴榮潯 [韓国] 東京大学 [博士] (国際社会科学): 国防大学校安全保障大学院教授 (在ソウル)

SUN Jianjun 孫建軍 [中国] 国際基督教大学 [博士] (日本語学): 北京大学外国語学院准教授 (在北京)

WANG Xi 王溪 [中国] 東京大学 [博士] (電子情報工学): Fujitsu Network Communications, Research Scientist (在米テキサス)

YIMIT Abliz イミテ アブリズ [中国] 横浜国立大学 [博士] (人工環境システム): 新疆大学退職スタッフサービスセンター (在ウルムチ)

YU Xiaofei 于曉飛 [中国] 千葉大学 [博士] (社会文化科学): 日本大学法学部特任教授

[2003 年度 渥美奨学生]

CHAE Sang-heon 蔡相憲 [韓国] 東京農工大学 [博士] (生物生産学): 天安蓮庵大学新環境園芸科教授 (在韓国・天安)

CHANG Kuei-e 張桂娥 [台湾] 東京学芸大学 [博士] (学校教育学 (言語文化)): 東呉大学日本語文学系副教授 (在台北)

Husel フスレ [中国] 東京外国語大学 [博士] (地域文化): 昭和女子大学国際学部国際学科教授、昭和女子大学大学院生活機構研究科教授

KIM Hyeon-wook 金賢旭 [韓国] 東京大学 [博士] (総合文化 (表象文化)): 国民大学日本学科教授 (在ソウル)

KWAK Ji-woong 郭智雄 [韓国] 立教大学 [博士] (経営学): 九州産業大学商学部商学科准教授 (在福岡)

LIN Shaoyang 林少陽 [中国] 東京大学 [博士] (総合文化 (超域文化)): 澳門大学 (マカオ大学) 人文學院歴史学科人文社会科学高等研究院特聘教授

LU Yuefeng 陸躍鋒 [中国] 東京海洋大学 (海洋情報システム): Merit Education Inc., President; Merit College, Principal

PIAO Zhenji 朴貞姬 [中国] 明海大学 [博士] (応用言語学): 北京語言大学外国語学部東方言語文化学院教授 (在北京)

TISI Maria Elena ティシ マリア エレナ [イタリア] 白百合女子大学 [博士] (児童文学): ボローニャ大学助教 (在ボローニャ)

YAMAGUCHI Ana Elisa ヤマグチ アナエリーザ [ブラジル] 一橋大学 [博士] (社会学): (在ロンドン)

YUN Hui-suk ユン ヒスク [韓国] 東京大学 [博士] (材料学): 韓国機械研究院付属材料研究所 (KIMS) (在韓慶南道昌原)

ZANG LI 臧俐 [中国] 東京学芸大学 [博士] (学校教育学 (教育方法論)): 東海大学准教授

[2004 年度 渥美奨学生]

AMPONG Beryl Nyamekye アンボンベリル ニャメチェ [ガーナ] 東京医科大学 [博士] (薬理学): (在ワシントン D.C.)

CHIN Angelina Yan Yan チン アンジェリーナ [アメリカ] カリフォルニア大学サンタクルーズ校/お茶の水女子大学 [博士] (ジェンダー研究): Pomona College 准教授 (在カリフォルニア)

KHOMENKO Olga ホメンコ オリガ [ウクライナ] 東京大学 [博士] (地域文化研究): オックスフォード大学日本研究所研究員 (在イングランド)

LEE Jea-woo 李済宇 [韓国] 早稲田大学 [博士] (地盤地震工学): Executive Director - Engineering GS Engineering & Construction Australia Pty Ltd (在メルボルン)

LEE Sung-young 李承英 [韓国] 筑波大学 [博士] (言語学): 光云大学日本学科 (在ソウル)

MENG Zimin 孟子敏 [中国] 筑波大学 [博士] (言語学): 松山大学人文学部教授 (在松山)

MULLAGILDIN Rishat ムラギルディン リシャット [ロシア] 慶應義塾大学 (環境デザイン): 逝去

Napoleon ナポレオン [インドネシア] 東京工業大学 (現:東京科学大学) [博士] (機械制御システム): Millennium Capital Management

SONNTAG Mira ゾンターク ミラ [ドイツ] 東京大学 [博士] (宗教史学) : 立教大学文学部キリスト教学科教授

TSAI Ying-hsin 蔡 英欣 [台湾] 東京大学 [博士] (法学) : 国立台湾大学法学部副教授 (在台北)

YANG Myung-ok 梁 明玉 [韓国] お茶の水女子大学 [博士] (人間発達科学) : 建国大学校行政大学院社会福祉学科招聘教授 (在ソウル)

YE Sheng 叶 盛 [中国] 東京大学 [博士] (先端学際工学) : 東莞九域星医薬科技有限公司 (在香港)

[2005 年度 渥美奨学生]

BAO Lianqun 包 聯群 [中国] 東京大学 [博士] (言語情報科学) : 大分大学経済学部教授 (在大分)

HAN Junqiao 韓 珣巧 [中国] 早稲田大学 [博士] (建築学) : (在パークレー)

HAN Kyoung-ja 韓 京子 [韓国] 東京大学 [博士] (日本文化研究) : 青山学院大学文学部教授

JIANG Susu 江 蘇蘇 [中国] 横浜国立大学 [博士] (物理情報工学) : 東芝インフラシステムズ株式会社鉄道システム事業部

KIM Bum-su 金 範洙 [韓国] 東京学芸大学 [博士] (社会系教育 (歴史)) : 和洋女子大学国際学部准教授、一般社団法人国際交流振興協会 (JAI) 代表

KIM Yeon-kyeong 金 娟鏡 [韓国] 東京学芸大学 [博士] (心理学) : 鹿児島大学教育学部家政専修准教授 (保育・児童学担当)

LAN Hung-yueh 藍 弘岳 [台湾] 東京大学 [博士] (地域文化研究) : 中央研究院歴史言語研究所 (在台北)

TENEGRA Brenda Resurecion Tiu テネグラ プレンダ レスレション ティウ [フィリピン] お茶の水女子大学 [博士] (人間発達科学) : Accenture Inc. (在フィリピン・セブ島)

VO CHI Cong ヴォー チー コン [ベトナム] 東京工業大学 (現: 東京科学大学) (数理・計算科学) : FPT Software Japan

WANG Xueping / ARAKAWA Yuki 王 雪萍 / 荒川 雪 [中国] 慶應義塾大学 [博士] (政策メディア) : 東洋大学社会学部メディアコミュニケーション学科教授

WONG Kin Foon Kevin 王 健歡 [香港] 総合研究大学院大学 [博士] (統計科学) : Citizens Bank, Quantitative Analyst (在ボストン)

ZHAO Changxiang 趙 長祥 [中国] 一橋大学 [博士] (商学) : (在上海)

[2006 年度 渥美奨学生]

CHU Xuan Giao チュ スワン ザオ [ベトナム] 総合研究大学院大学 [博士] (文化人類学) : ベトナム社会科学院文化研究所上席研究員 (在ハノイ)

HU Xiuying 胡 秀英 [中国] 千葉大学 [博士] (看護教育学) : 四川大学華西病院看護学部 (在成都)

HYUN Seung-soo 玄 承洙 [韓国] 東京大学 [博士] (地域文化) : (在ソウル)

LI Chengri 李 成日 [中国] 慶應義塾大学 [博士] (政治学) : 中国社会科学院亚太与全球战略研究院研究員 (在北京)

LIANG Yun-hsien 梁 蘊嫻 [台湾] 東京大学 [博士] (比較文化) : 元智大学応用外語学科助理教授 (在台北)

MOHOTTALA Shirmila モホッタラ シャミラ [スリランカ] 東京大学 [博士] (情報理工学) : CSOFT Solutions (Pvt) Ltd Project Manager

PANTCHEVA Elena Latchezarova パンチュワ エレナ [ブルガリア] 千葉大学 [博士] (日本研究) : 在ブルガリア日本国大使館 (在ブルガリア)

SEO Kyoung-sook 徐 景淑 [韓国] 慶應義塾大学 (美学美術史) : (在ソウル)

SIM Choon Kiat シム チュンキヤット [シンガポール] 東京大学 [博士] (教育学) : 昭和女子大学人間社会学部現代教養学科教授

SUN Junyue 孫 軍悦 [中国] 東京大学 [博士] (言語情報科学) : 立命館大学国際関係学部 (在京都)

WEERASINGHE Nalin ウィーラシンハ ナリン [スリランカ] 電気通信大学 [博士] (電子工学) : シュルンベルジェ株式会社 (在ヒューストン)

WOO Seong-hoon 禹 成勲 [韓国] 東京大学 [博士] (建築学) : (在仁川)

[2007 年度 渥美奨学生]

CHAN Chai-fong 詹 彩鳳 [台湾] 東京大学 (地域文化研究) : (在台北)

DENG Fei 鄧 飛 [中国] 東京大学 [博士] (先端エネルギー学) : 株式会社カーボンフライ 代表

Gangbagana ガンバガナ [中国] 東京外国語大学 [博士] (地域文化研究) : 内蒙古民族大学 (在フフホト)

KIM Min-suk 金 玟淑 [韓国] 早稲田大学 [博士] (建築学) : 京都大学防災研究所民間等共同研究員 / 日本ミクニヤ株式会社 (在京都)

LEE Eung-yong 李 垠庚 [韓国] 東京大学 [博士] (地域文化研究) : ソウル大学日本研究所 HK 研究教授 (在ソウル)

MIJITI Abuduxukuer メジテ アブドシュケル [中国] 東京医科大学 [博士] (外科学) : 新疆ウイグル自治区カシュガル地区第一人民病院腫瘍センターセンター長 (在カシュガル)

PARK So-hyun 朴 昭炫 [韓国] 東京大学 [博士] (文化資源学) : 韓国文化観光研究院文化芸術政策担当責任研究員 (在ソウル)

PORRAS Rojas Oscar ポラス ロハス オスカル [コスタリカ] 東京海洋大学 [博士] (応用環境システム学) : コスタリカ大学太平洋岸校副学長 (在コスタリカ・プンタレナス)、東京海洋大学研究員

QUAN Mingai 権 明愛 [中国] 日本社会事業大学 [博士] (社会福祉学) : 十文字学園女子大学人間生活学部准教授

WANG Jianhong 王 劍宏 [中国] 早稲田大学 [博士] (建設工学) : 山東大学齊魯交通学院教授 (在済南)

YAN Hainian / OHINATA Mine 顔 海念 / 大日向 美音 [中国] 東京大学 [博士] (国際保健学) : 株式会社アールピーエム

YAROSLAV Shulатов ヤロスラヴ シュラトフ [ロシア] 慶應義塾大学 [博士] (政治学) : 早稲田大学政治経済学術院教授

[2008 年度 渥美奨学生]

FENG Kai 馮 凱 [中国] 東京大学 [博士] (機械工学) : 湖南大学機械学院教授 (在長沙)

HONG Yun-shin 洪 ユンシン [韓国] 早稲田大学 [博士] (国際関係学) : 沖縄大学国際コミュニケーション学科准教授

SHIOHARA VRONI Friederike 塩原 フローニ フリデリケ [ドイツ / スイス] 東京芸術大学 [博士] (文化財保存学) : BMW Group Financial Services Marketing Manager

LIU Jian 劉 健 [中国] 北京大学 / 早稲田大学 [博士] (日本語文化) : 首都師範大学専任講師 (在北京)

LKHAMSUREN Lkhagvasuren ハムスレン ハグワスレン [モンゴル] 早稲田大学 (国際関係学)

NEMEKH jargal ネメフ ジャルガル [中国] 亜細亜大学 [博士] (経済学) : 内蒙古大学民族学與社会学学院 (在フフホト)

PHUONG Kimchhayarasy プアン キムチャイヤラシー [カンボジア] 宇都宮大学 [博士] (物性工学)

SONG Gang 宋 剛 [中国] 桜美林大学 [博士] (地域文化) : 北京外国語大学日本語学院副教授 (在北京)

VÕRNO Heli-Liis ヴェルノ ヘリ リース [エストニア] 学習院大学 (哲学) : (在ロンドン)

WANG Wei 王 偉 [中国] 千葉大学 [博士] (人工システム) : 千葉大学特任教授 / 福島国際研究教育機構 (F・REI) 主任研究員

XIU Zhen 修 震 [中国] 東京工業大学 (現: 東京科学大学) [博士] (機械制御システム) : Schneider Electric USA General Manager, Innovation (在マサチューセッツ)

YUK Jae-hwa 陸 載和 [韓国] 武蔵野美術大学 (造形芸術)

ZHANG Jian 張 建 [中国] 東京大学 [博士] (教育学) : 東京電機大学理工学部共通教育群教職課程特任教授

[2009 年度 渥美奨学生]

CHOI Eun-seok 崔 恩碩 [韓国] 国民大学 / 東京大学 [博士] (日本史学) : 駐広島韓国総領事館先任研究員 (在広島)

DARWISHEH Housam ダルウィッシュ ホサム [シリア] 東京外国語大学 [博士] (地域文化研究) : 日本貿易振興機構 (ジェトロ) アジア経済研究所

KABA Melek カバメレキ [トルコ] 筑波大学 [博士] (文芸・言語) : チャナツカレ・オンセキズ・マルト大学教育学部日本語学科 (在トルコ・チャナツカレ)

KIM Young-soon 金 英順 [韓国] 立教大学 [博士] (日本文学) : 立教大学文学部非常勤講師

KWAK Young-joo 郭 榮珠 [韓国] 千葉大学 [博士] (地球生命圏科学) : (独) 土木研究所水災害・リスクマネジメント国際センター (ICHARM) 専門研究員

KWON Nam-hee 權 南希 [韓国] 東京大学 (国際法) : 関西大学政策創造学部教授 (在大阪)

RINCHIN リンチン [中国] 東京外国語大学 [博士] (地域文化研究) : 内モンゴル大学モンゴル学研究センター (在フフホト)

SCHICKETANZ Erik Christopher シッケタンツ エリック [ドイツ] 東京大学 [博士] (宗教学宗教史学) : 國學院大学神道文化学部准教授

SHERMATOV Ulugbek シェルマトフ ウルグベック [ウズベキスタン] 明治大学 [博士] (民法学) : ウズベキスタン最高裁判所上席法務官 (在タシケント)

SON Joun-ga 孫 貞阿 [韓国] 東京大学 [博士] (森林科学) : 国立山林科学院森林病害虫研究科 (在ソウル)

VELDKAMP Elmer フェルトカンブ エルメル [オランダ] 東京大学 [博士] (文化人類学) : ライデン大学人文科学科 地域研究所 (LIAS) 韓国学専攻専任講師 (在ライデン)

YE Kyaw Thu イェ チョウ トウ [ミャンマー] 早稲田大学 [博士] (国際情報通信学)

ZHU Lin 朱 琳 [中国] 東京大学 [博士] (アジア政治思想史) : 東北大学大学院国際文化研究科准教授 (在仙台)

[2010 年度 渥美奨学生]

CHAITONGDI Phramahāchatpong Katapuñño チャイトンディ プラマハチャッポン [タイ] 東洋大学 [博士] (仏教学) : (在シアトル)

CHOI Jung-eun 崔 禎恩 [韓国] 東京藝術大学 [博士] (文化財保存学) : 国家記録院大統領記録館保存復元課学芸研究士 (在ソウル)

KIATKOBCHAI Siratsanan キャアコブチャイ スィラッサナン [タイ] 学習院大学 [博士] (日本語日本文学) : (株) アートボックス (在バンコク)

KIM Kyong-tae 金 キョンテ [韓国] 高麗大学 / 東京大学 [博士] (歴史学) : 全南大学校歴史教育科助教授 (在光州)

LEE Hyun-bon 李 賢凡 [韓国] 東京工業大学 (現: 東京科学大学) [博士] (材料工学) : (株) POSCO 研究員 (在全羅南道)

LI Jun 李 軍 [中国] 早稲田大学 [博士] (国語教育学) : 早稲田大学教育・総合科学学術院講師、慶應義塾大学非常勤講師

LU Liang 蘆 亮 [中国] 東京工業大学 (現: 東京科学大学) [博士] (原子核工学) : 中国科学院近代物理研究所研究員 (在蘭州)

MAGID Evgeni マギッド イヴゲニ [イスラエル / ロシア] 筑波大学 [博士] (知能機能システム) : カザン連邦大学教授 (在ロシア・カザン)

MYA DWI Rostika ミヤ ドウイ ロスティカ [インドネシア] 国士館大学 [博士] (政治学) : 大東文化大学国際関係学部講師

VIGOUROUX Mathias Dominique Yves ヴィグル マティアス [フランス] 二松学舎大学 [博士] (中国学) : 二松学舎大学文学部都市文化デザイン学科専任講師

WANG Xin / SAKURAI Shin 王 昕 / 櫻井 慎 [中国] 東京医科歯科大学 (現: 東京科学大学) [博士] (先端医療開発学) : エア・ウォーター株式会社

YOON Jin-hee 尹 ジンヒ [韓国] お茶の水女子大学 [博士] (ジェンダー学際研究) : 群馬県立女子大学文学部准教授

[2011 年度 渥美奨学生]

CHONG Soon-il 鄭 淳一 [韓国] 早稲田大学 [博士] (アジア地域文化学) : 高麗大学師範大学歴史教育科教授 (在ソウル)

HO Van Ngoc ホー ヴァン ゴック [ベトナム] 千葉大学 [博士] (建築都市科学) : 鹿島建設建築設計本部建築設計統括 Gr

KANG Moon-hee 姜 文熙 [韓国] 日本社会事業大学 (社会福祉学)

KIM Eun-hye 金 銀恵 [韓国] ソウル大学 / 東京大学 [博士] (都市社会学) : 釜山大学社会科学科助教授 (在プサン)

KIM Soongbae 金 崇培 [韓国] 延世大学 / 慶應義塾大学 [博士] (国際政治学) : 釜慶大学人文社会科学部日語日文学部助教授 (在ソウル)

LEE Hyo-jeong 李 孝庭 [韓国] 国際基督教大学 [博士] (比較文化) : 協成大学助教授 (在ソウル)

LI Yanming 李 彦銘 [中国] 慶應義塾大学 [博士] (政治学) : 南山大学総合政策学部教授 (在名古屋)

NAHEYA ナヒヤ [中国] 東京大学 [博士] (地域文化) : 内モンゴル大学蒙古歴史学系教授 (在フフホト)

PARK Joonui 朴 准儀 [韓国] ボストン大学 [博士] (国際政治経済) : プリンストン大学国際地域研究所 Fung Global Fellow (Political

Economist) (在プリンストン)

PENG Hao 彭 浩 [中国] 東京大学 [博士] (日本文化研究) : 大阪公立大学大学院経済学研究科教授 (在大阪)

PIAO Wenying 朴 文英 [中国] 東京医科歯科大学 (現: 東京科学大学) [博士] (脳神経病態学) : 東京医科歯科大学 (現: 東京科学大学) ポスドク研究員

XIE Hui-zhen 謝 惠貞 [台湾] 東京大学 [博士] (アジア文化研究) : 文藻外語大学日本語文学系助理教授 (在高雄)

[2012 年度 渥美奨学生]

CHEN Jing-Young 陳 景揚 [台湾] 東京大学 (文化人類学) : (在台湾)

CHOI Seung-won 崔 勝媛 [韓国] 東京大学 [博士] (生物科学) : 日本たばこ産業株式会社研究開発員

DALE Sonja デール ソンヤ [ノルウェー] 上智大学 [博士] (グローバル社会) : 渥美国際交流財団

FLICK Ulrich フリック ウルリッヒ [ドイツ] ハイデルベルグ大学 / 早稲田大学 [博士] (東アジア研究) : 東北学院大学教養学部言語文化学科准教授 (在仙台)

HAN Lingji 韓 玲姫 [中国] 筑波大学 [博士] (情報メディア) : 東京中央日本語学院養成事業部・教務部専任講師

LI Xue 李 雪 [中国] 筑波大学 [博士] (文芸・言語) : 寧波大学外国語学院日本語学科講師 (在寧波)

OH Jung-keun 呉 正根 [韓国] 横浜国立大学 [博士] (環境リスクマネジメント) : 国立環境科学院資源循環研究課研究員 (在仁川)

PARK Hyun-jung 朴 炫貞 [韓国] 武蔵野美術大学 [博士] (造形芸術) : 北海道大学高等教育推進機構科学技術コミュニケーション教育研究部門 (CoSTEP) 特任講師 (在札幌)

RIO Aaron リオ アーロン [アメリカ] コロンビア大学 / 学習院大学 [博士] (日本美術史) : シアトル美術館学芸員 (在シアトル)

SUNG Ki-hyuk 成 耆赫 [韓国] 明治大学 (日本文学)

UZUM Abdullah ウズム アブドゥラ [トルコ] 東京農工大学 [博士] (情報工学)

YIN Feilong 尹 飛龍 [中国] 東京農工大学 [博士] (機械システム工学) : 質子自動車科技有限公司 国際部副部長 (在西安)

ZHENG Xiu 鄭 秀 [中国] 東京医科歯科大学 (現: 東京科学大学) [博士] (消化器病態学)

[2013 年度 渥美奨学生]

ARoz Rafael Aingeru アロツ ラファエル アインゲル [スペイン] 東京大学 [博士] (文化・人間情報学) : 上智大学外国語学部イスパニア語学科准教授

CHOI Ga-young 崔 佳英 [韓国] 東京大学 [博士] (社会学) : 全北大学社会科学研究所専任研究員 (在全羅北道全州市)

HAO Liang 郝 亮 [中国] 千葉大学 [博士] (人工システム科学) : 天津科学技術大学講師 (在天津)

HSU Han-hsiu 許 漢修 [台湾] 筑波大学 [博士] (生命産業科学) : 株式会社アイジェノミクス・ジャパン

JIN Guiying 金 桂英 [中国] 早稲田大学 (日本語教育学) : 独立行政法人国立高等専門学校機構徳山工業高等専門学校 (在山口)

LEE Saebom 李 セボン [韓国] 東京大学 [博士] (地域文化研究) : 成蹊大学法学部政治学科教授

NORDSTRÖM Karl Johan ノルドストロム カール ヨハン [スウェーデン] 早稲田大学 [博士] (演劇映像学) : 日本女子大学国際文化学部国際文化学科准教授

TAMAYO Ruiz Efrain Eduardo タマヨ ルイス エフライン エドアルド [コロンビア] 東京大学 [博士] (先端学際工学)

VIRAG Viktor ヴィラーグ ヴィクトル [ハンガリー] 日本社会事業大学 [博士] (社会福祉学) : 日本社会事業大学社会福祉学部准教授

XIE Pu 解 璞 [中国] 早稲田大学 [博士] (日本語日本文学) : 武漢大学外国語文学学院副教授 (在武漢)

ZAMENGO Massimiliano ザメngo マッシミリアーノ [イタリア] 東京工業大学 (現: 東京科学大学) [博士] (蓄熱技術) : 東京工業大学 (現: 東京科学大学) 物質理工学院助教

ZHANG Liang 張 亮 [中国] 慶應義塾大学 [博士] (医学研究) : 杏林大学医学部リハビリテーション医学教室

[2014 年度 渥美奨学生]

ABDIN Mohamed Omer アブディン モハメド オマル [スーダン] 東京外国語大学 [博士] (総合国際学): 参天製薬株式会社企画本部 CSR 室

CAKIR Murat チャクル ムラット [トルコ] 筑波大学 (教育基礎学): 関西外国語大学英語国際学部准教授 (在大阪)

CHAE Kyeong-hoon 蔡 兪勲 [韓国] 東京芸術大学 (映像メディア学): 韓国映画振興委員会 (KOFIC) 研究員 (在韩国)

GERELCHULUUN Ariungerel ゲレルチュルン アリウンゲレル [モンゴル] 筑波大学 [博士] (疾患制御医学): EagleForce Associates Inc. (在バージニア)

GOGINASHVILI David ゴギナシュヴィリ ダヴィド [グルジア] 慶應義塾大学 [博士] (政策メディア): 在日ジョージア大使館分析官、慶應義塾大学 SFO 研究所上席所員

HU Yanhong 胡 艶紅 [中国] 筑波大学 [博士] (歴史・人類学): 華東師範大学馬克思主義学院 (在上海)

KIM Tae-hee 金 兌希 [韓国] 慶應義塾大学 [博士] (政治学): the University of Oldenburg (在ドイツ)

LI Hui 李 暉 [中国] 東京大学 [博士] (建築学): 奈良女子大学 大和・紀伊半島学研究所古代学・聖地学研究センター協力研究員

LI Ting 李 婷 [中国] 早稲田大学 [博士] (日本語教育学): 日本大学文学部助教

MOHAMMAD Jakfar Idrus ムハッマダー ジャクファル イドルス [インドネシア] 国士舘大学 [博士] (政治学): 国士舘大学 21 世紀アジア学部准教授

RYU Chung-hee 柳 忠熙 [韓国] 東京大学 [博士] (比較文学比較文化): 福岡大学人文学部東アジア地域言語学科准教授 (在福岡)

WANG Huijun 王 慧雋 [中国] 一橋大学 [博士] (日本語教育学): (在上海)

[2015 年度 渥美奨学生]

BURITICÁ ALZATE Juliana ブリティカ アルサテ フリアナ [コロンビア] 国際基督教大学 [博士] (アーツ・サイエンス) オックスフォード大学近代日本文学科講師: (在イングランド)

CASSIM Laila Frances カセム ライラ フランセス [イギリス] 東京芸術大学 [博士] (美術): 東京大学先端技術研究センター特任助教

CHO Guk 趙 国 [韓国] 早稲田大学 [博士] (人文科学): ソウル大学日本研究所客員研究員 (在ソウル)

FELTENS Frank フェルテンズ フランク [ドイツ] コロンビア大学 / 学習院大学 [博士] (美術史考古学): フリーア美術館学芸員 (在ワシントン DC)

GIGLIO Emanuele Davide ジッリオ エマヌエーレ ダヴィデ [イタリア] 東京大学 [博士] (アジア文化研究): 身延山大学・国際日蓮学研究所研究員

GRIB Dina グリブ ディーナ [ロシア] 首都大学東京 [博士] (人間科学): 名古屋大学国際機構国際教育交流センター、文学部人文学研究科特任講師 (在名古屋)

KIM Yul-lee 金 律里 [韓国] 東京大学 [博士] (基礎文化研究): 圓光大学校 Research Professor (在ソウル)

LI He-shu 李 猷書 [台湾] 東京大学 [博士] (アジア文化研究): 天主教輔仁大學宗教學系 (在台湾)

MOON Kyung-nam 文 景楠 [韓国] 東京大学 [博士] (哲学): 東北学院大学教養学部言語文化学科准教授 (在仙台)

PARK Won-hwa 朴 源花 [韓国] 東京大学 (国際社会科学): 東京大学大学総合教育研究センター助教

YAN Shulan 顔 淑蘭 [中国] 早稲田大学 [博士] (教科教育学): 社会科学院文学研究所 (在北京)

YANG Yu Gloria ヤン ユー グロリア [中国] コロンビア大学 / 東京大学 [博士] (美術史): 九州大学大学院人文科学研究院広人文学コース講師 (在福岡)

[2016 年度 渥美奨学生]

CHANG Wei-jung 張 瑋容 [台湾] お茶の水女子大学 [博士] (ジェンダー学際): 同志社女子大学現代社会学部社会システム学科助教 (在京都)

CHO Ah-ra 曹 娥羅 [韓国] ソウル大学 / 慶應義塾大学 (国際地域学) 韓国国立外交院外交安保研究所日本研究センター研究員 (在ソウル)

CHOI Yurina 崔 ユリナ [韓国] 武蔵野美術大学 (造形美術)

HONG Sung-min 洪 性珉 [韓国] 早稲田大学 [博士] (人文科学): 東

北亜歴史財団招聘研究委員 (北方民族史専攻) (在ソウル)

JEON Sang-ryul 全 相律 [韓国] 東京大学 (言語情報科学): 神田外国語大学アジア言語学科韓国語専攻語学専任講師

JIANG Jianwei 蒋 建偉 [中国] 早稲田大学 [博士] (人文科学): 浙江師範大学外国語学院 (在浙江)

LAMSAL Bikash ラムサル ビカス [ネパール] 足利工業大学 [博士] (情報・生産工学): 早稲田大学創造理工学部・研究科建築学科 建築学専攻准教授

LEE Ji-hyeong 李 志炯 [韓国] 千葉大学 [博士] (デザイン科学): 駒沢女子大学人間総合学群住空間デザイン学類講師

LIN Qianqian 林 茜茜 [中国] 早稲田大学 [博士] (教科教育学): 同済大学専任講師 (在上海)

MORRISON Lindsay Ray モリソン リンジー レイ [アメリカ] 国際基督教大学 [博士] (アーツ・サイエンス): 武蔵大学人文学部英語英米文化学科准教授

NAM Eui-young 南 衣映 [韓国] 東京大学 (学際情報学): 中民社会理論研究財団 (在ソウル)

NOH Joo-eun 盧 ジュウン [韓国] 東京大学 (学際情報学)

[2017 年度 渥美奨学生]

AKBARI Hourieh アキバリ フーリエ [イラン] 千葉大学 [博士] (公共研究): 神田外国語大学専任講師

BAJRACHARYA Dinu バズラチャルヤ ディス [ネパール] お茶の水女子大学 [博士] (人間発達科学): R & D Bridge Nepal (在カトマンドウ)

CHEN Yan 陳 龔 [中国] 東京大学 (超域文化科学): 京都精華大学マンガ学部専任講師、サンネクアアニメーション (株) GM

FASSBENDER Isabel ファッセンバーダー イザベル [ドイツ] 東京外国語大学 [博士] (国際社会): 関西外大 Asian Studies Program 助教 (在京都)

GUARINI Letizia グアリーニ レティツィア [イタリア] お茶の水女子大学 [博士] (比較社会文化学): 法政大学国際文化学部国際文化研究科准教授

KIM Do-young 金 跳咏 [韓国] 総合研究大学院大学 [博士] (日本歴史研究): 慶北大学校人文学院 HK 教授 (在大邱)

KINDSTRAND Love シンドストラン ロヴェ [スウェーデン] シカゴ大学 / 上智大学 [博士] (比較文化研究): 東京藝術大学 特別研究員

KOLODZIEJ Magdalena コウオジェイ マグダレナ [ドイツ・ポーランド] デューク大学 / 早稲田大学 [博士] (美術史): 東洋英和女学院大学国際社会学部准教授

OFOSU Joseph Ampadu オフォス ジョセフ アンペドゥ [ガーナ] 東京大学 [博士] (先端エネルギー工学): University of Hertfordshire Assistant Professor (在イギリス)

Park Jong-hyuk 朴 鍾燦 [韓国] 東京慈恵会医科大学 [博士] (臨床検査医学): 東京都医学総合研究所フロンティア研究室研究員

SIM Woo-hyang 沈 雨香 [韓国] 早稲田大学 [博士] (教育社会学): 早稲田大学国際教養学部助教

SONG Han 宋 哈 [中国] 東京大学 [博士] (日本文化研究): フェリス女学院大学文学部日本語日文学科准教授

YANG Guanqiong 楊 冠穹 [中国] 東京大学 [博士] (アジア文化研究): 東京科学大学 未来社会創成研究院・リベラルアーツ研究教育院准教授

[2018 年度 渥美奨学生]

CHIANG Yung-po 江 永博 [台湾] 早稲田大学 (日本史学): 早稲田大学歴史館助手

CHO Su-il 趙 秀一 [韓国] 東京大学 [博士] (言語情報科学): 翰林大学校日本学研究所 HK 教授 (在韩国春川)

CORBEL Amélie コーベル アメリ [フランス] バリ政治学院 [博士] (比較政治): 早稲田大学 政治経済学術院 講師 (テニユアトラック)

HARITAI PAN Lalita ハリタイパン ラリター [タイ] 東京工業大学 (現: 東京科学大学) [博士] (工学機械): リブ・コンサルティング (在バンコク)

KIM Boram 金 ボラム [韓国] 東京大学 [博士] (電気系工学): サムスン電子総合技術院 (在ソウル)

LIANG Yihua 梁 奕華 [中国] 東京外国語大学 [博士] (言語文化): 広東外語外貿大学 (在広州)

MIN Dong-yup 閔 東晔 [韓国] 東京大学 [博士] (地域文化研究): 都留文科大学教養学部比較文化学科准教授 (在山梨)

SHORINA Dariyagul ショリナ ダリヤグル [カザフスタン] 筑波大学 (国際日本研究)

WU Xiaoxiao 武 瀟瀟 [中国] フランス国立高等研究実習院 (EPHE) / 東京大学 (歴史学・文献学): 独立行政法人国立文化財機構 東京文化財研究所 文化遺産国際協力センター アソシエートフェロー

WUERRER Stefan ヴェーラー シュテファン ヨアキム [オーストリア] 東京大学 (超域文化科学): 武蔵大学専任講師

XIE Fang 解 放 [中国] 東京外国語大学 [博士] (言語文化): 吉林大学外国語学院准教授 (在長春)

YANG Chun-ting 楊 淳婷 [台湾] 東京藝術大学 [博士] (芸術環境創造): 東京藝術大学国際芸術創造研究科特任助教

[2019 年度 渥美奨学生]

ALMEREE Nahed アルメリ ナーヘド [シリア] 筑波大学 [博士] (文芸・言語): (在ダマスカス)

BARANIAK - HIRATA Zuzanna バラニャク平田 ズザンナ [ポーランド] お茶の水女子大学 [博士] (ジェンダー学際研究): 成蹊大学専任講師

CHEN Lu 陳 璐 [中国] 東京外国語大学 [博士] (言語文化): 早稲田大学社会科学総合学術院准教授

CHEN Zhao 陳 昭 [中国] 東京大学 [博士] (文化人類学): 東京都立大学人文社会学部人間社会学科 社会人類学教室特別研究員 (日本学術振興会 PD)

FERRÉ Antonin フェレ アントナン [フランス] 東京大学 / プリンストン大学 (日本語日文学): プリンストン大学博士課程 (在プリンストン)

GUO Chiyang 郭 馳洋 [中国] 東京大学 [博士] (地域文化研究): 東京大学東アジア藝文書院 (EAA) 助教

JIN Hongyuan 金 弘淵 [中国] 東京大学 [博士] (先端生命科学): サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会社 (在神戸)

KIM Sin-hye 金 信慧 [韓国] 立教大学 [博士] (コミュニティ福祉学): 早稲田大学人間科学学術院講師

LAI Si-hyu 賴 思好 [台湾] 東京大学 [博士] (東アジア思想文化): 中央研究院中国文学与哲学研究所 (在台北)

LEE Taek-jin 李 澤珍 [韓国] 東京大学 [博士] (比較文学・比較文化): 愛知県立大学国語国文学科専任講師 (在長久手市)

NOHARA Jun ノハラ ジュン [フランス] 東京大学 (国際関係論): 京都産業大学国際関係学部准教授 (在京都)

SERENA Franco セレナ フランコ [イタリア] 慶應義塾大学 [博士] (国際取引法・民法法学): 日本大学法学部経営法学科准教授

SHIN Hye-won 申 惠媛 [韓国] 東京大学 [博士] (国際社会・相関社会): 宇都宮大学国際学部助教

TANG Rui 唐 睿 [中国] 東京大学 [博士] (電気系工学): 慶應義塾大学理工学研究科総合デザイン工学専攻特任講師

WANG Wenlu 王 雯璐 [中国] 東京大学 [博士] (中国思想文化): 早稲田大学創造理工学部講師 (テニュアトラック)

XIE Suhang 謝 蘇杭 [中国] 千葉大学 [博士] (人文公共学): 国文学研究資料館研究員、千葉大学非常勤講師

[2020 年度 渥美奨学生]

CHO So-jin 趙 沼振 [韓国] 東京外国語大学 [博士] (国際社会): 淑明女子大学講師 (在ソウル)

KOO Hye-won 具 慧原 [韓国] 東京大学 [博士] (美学芸術学): 東西大学研究員 (在プサン)

LEE Su-jin 李 受眞 [韓国] 東京学芸大学 [博士] (教育方法論講座): 浜松学院大学現代コミュニケーション学部講師 (在静岡)

LIU Yi-chen 劉 怡臻 [台湾] 明治大学 (文化領域): 東京語文学院

MAIERDANJIANG Nuermaimaiti マリダン ニルマイマイティ [中国] 順天堂大学 (医学研究科神経学): 順天堂大学研究員

MIAO Fengke 苗 鳳科 [中国] 中央大学 [博士] (国文学): 中央大学文学部兼任講師

NEWBERY PAYTON Christopher Laurence ニューベリー ペイトン クリスタファー ローレンス [イギリス] 東京外国語大学 [博士] (言語文化): 成城大学社会イノベーション学部専任講師、東京外国語大学非常勤講師

SHISHKIN Victor シーシキン ヴィクター [ロシア] 東京大学 [博士] (システム創成学)

WU Ching-wen 呉 勤文 [台湾] 筑波大学 [博士] (国際日本研究): 文藻大学日本語学科専任助理教授 (在高雄)

YANG Sung-yun 梁 誠允 [韓国] 東京大学 [博士] (日本文化研究): 高麗大学人文社会デジタル融合人材養成事業団 (HUSS) 研究教授 (在ソウル)

YONG Xu 雍 旭 [中国] 電気通信大学 [博士] (機械知能システム学): 中国科学院 (在深圳)

YU Ning 于 寧 [中国] 東京大学 (超域文化科学): 東京大学教養学部附属教養教育高度化機構 D&I 部門特任研究員、国際基督教大学ジェンダー研究センター研究員、中央大学理工学部非常勤講師

YUAN Xiaoyu 元 笑予 [中国] 東京学芸大学 [博士] (学校教育学): 帝京平成大学人文社会学部助教

YUN Jae-un 尹 在彦 [韓国] 一橋大学 [博士] (国際関係論): 東洋大学社会学部メディアコミュニケーション学科 准教授

[2021 年度 渥美奨学生]

BIN MOHAMMAD SOFIAN Mohd Hafiz Hilman ビン モハマド ソフィアン モハマド ハフィズ ヒルマン [マレーシア] 芝浦工業大学 [博士] (機能制御システム): 日立 Astemo 株式会社

CHAN Ya-hsun 詹 亜訓 [台湾] 東京大学 [博士] (国際社会科学): 国立陽明交通大学・社会と文化研究科助理教授 (在台湾)

CHEN Xi 陳 希 [中国] 東京大学 [博士] (地域文化研究): 中央大学経済学部専任教員 (助教)

CHEN Yijie 陳 藝婕 [中国] 総合研究大学院大学 [博士] (国際日本研究): 上海大学美術学院講師 (在上海)

CHIANG Hsun-yi 蔣 薰誼 [台湾] 東京大学 [博士] (アジア文化研究): 日本学術振興会外国人特別研究員 (東京大学)

CHO You-kyung 曹 有敬 [韓国] 東京大学 [博士] (美学芸術学): 日本学術振興会特別研究員 PD (東京藝術大学)

GUO Lifu 郭 立夫 [中国] 東京大学 [博士] (地域文化研究): 筑波大学ヒューマンエンパワーメント推進局 助教

HU Shi 胡 石 [中国] 東京農工大学 [博士] (生物機能システム科学): 日産化学株式会社

KAKIN Oksana カキン オクサナ [ロシア] お茶の水女子大学 [博士] (ジェンダー学際研究): 国立研究大学経済高等学院 (HSE University) アジア・アフリカ研究科日本学科講師 (在サンクトペテルブルク)

LEE Chung-sun 李 貞善 [韓国] 東京大学 [博士] (文化資源学): 東京大学大学院人文社会系研究科・次世代人文学開発センター特任助教 / 東京大学先端科学技術研究センター連携研究員

LI Dian 李 典 [中国] 慶應義塾大学 [博士] (分子生物学): University of Pennsylvania School of Veterinary Medicine Department of Biomedical Sciences 研究員 (在フィラデルフィア)

LI Zhaoxue 李 趙雪 [中国] 東京藝術大学 [博士] (日本・東洋美術史研究): 南京大学芸術学院特任副研究員 (在南京)

WANG Xingfang 王 杏芳 [中国] 東京大学 [博士] (法学政治学 (総合法政)): 東京大学法学政治学研究科附属ビジネスロー・比較法政研究センター特任講師

YUE Qu 樂 曲 [中国] 早稲田大学 [博士] (人文科学): 北京師範大学文学部講師

[2022 年度 渥美奨学生]

AHN Eun-hyul 安 ウンビョル [韓国] 東京大学 (学際情報学): 東京大学情報学環助教

CHEDDADI Mohammed Aqil シェッダーディ モハَمَّد アキル [モロッコ] 慶應義塾大学 [博士] (政策・メディア研究): 慶應義塾大学総合政策学部 訪問講師 (招聘)

CHEN Hongyu 陳 虹宇 [中国] 東京大学 [博士] (薬科学): 大塚製薬株式会社 CMC 本部合成研究部研究員

DING Yi 丁 乙 [中国] 東京大学 [博士] (美学芸術学): 北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院専任講師 (在札幌)

HIROTA Chieko 廣田 千恵子 [日本] 千葉大学 [博士] (人文公共学): 千葉大学大学院人文公共学府・非常勤講師、日本学術振興会特別研究員 PD (北海道大学)

JO Byeong-wook 趙 炳郁 [韓国] 東京大学 [博士] (知能機械情報学): 東京大学大学院情報理工学系研究科知能機械情報学専攻助教

KATO Kenta 加藤 健太 [日本] 早稲田大学 (国際コミュニケーション研究) : 明治大学商学部専任講師

KONDO Shinji 近藤 慎司 [日本] 横浜国立大学 [博士] (化学・生命系理工学) : 大阪大学大学院基礎工学研究科助教

MOHARRAMIPOUR Zahra モハッラミプール ザヘラ [イラン] 東京大学 [博士] (超域文化科学) : 国際日本文化研究センター特任助教 (在京都) 上廣国際日本学研究部門

MORI Takato 森 崇人 [日本] 総合研究大学院大学 [博士] (高エネルギー加速器科学研究) : 立教大学理学部物理学科助教

PARK Joon-hee 朴 峻喜 [韓国] 埼玉大学 [博士] (人文社会科学研究) : 同志社大学社会学部産業社会学部助教 (在京都)

PROKHOROVA Maria プロホロワ マリア [ロシア] 東京外国語大学 [博士] (比較文学研究) : 東京外国語大学言語文化学部ロシア語特定外国語教員

QIAN Haiying 銭 海英 [中国] 明治大学 (教養デザイン研究) : 成城大学文芸学部非常勤講師

TAKEUCHI Kyoko 武内 今日子 [日本] 東京大学 [博士] (社会文化研究) : 関西学院大学助教

TAN Tianyang 譚 天陽 [中国] 一橋大学 [博士] (法学研究 (法学・国際関係)) : 広島修道大学法学部助教 (在広島)

WEINEK Nora Beryll ワイネク ノーラ [オーストリア] 一橋大学 (総合社会科学)

[2023 年度 渥美奨学生]

CHANG Jun Shi チャン ジュンシ [マレーシア] 東京大学 [博士] (化学) : Dayra Therapeutics Research Scientist

ENKH-AMGALAN Onon エンフアムガラン オノン [モンゴル] 東京外国語大学 (世界言語社会) : モンゴル国立大学モンゴル語学科非常勤講師 (在ウランバートル)

HE Xingyu 何 星雨 [中国] 東京学芸大学 [博士] (児童学研究) : 東京家政大学非常勤講師、文教大学非常勤講師、女子栄養大学非常勤講師

HUANG Jo Hsiang 黄 若翔 [台湾] 東京大学 [博士] (総合法政) : 国立清華大学科技法律研究所 助理教授 (assistant professor) (在台北)

JIA Haitao 賈 海涛 [中国] 一橋大学 [博士] (言語社会) : 神奈川大学外国語学部中国語学科外国人特任助教

KIM Heecheol 金 希哲 [韓国] 東京大学 [博士] (知能機械情報学) : 株式会社 Tefa Robotics (在ソウル)

KRAFT Robert クラフト ロバート [ドイツ] 筑波大学 [博士] (日本史学) : (在ドイツ)

KUGO Kasumi 久後 香純 [日本] ビンガムトン大学 / 早稲田大学 (美術史) : 日本学術振興会特別研究員 PD (京都大学)

KUSUDA Yuki 楠田 悠貴 [日本] 東京大学 (西洋史学) : 岡山大学文学部非常勤講師、立正大学文学部非常勤講師、立命館大学言語教育センター嘱託講師

MA Geyang 馬 歌陽 [中国] 早稲田大学 [博士] (美術史学)

OMINO Akira 小美濃 彰 [日本] 東京外国語大学 (日本近現代史) : 東京都公文書館史料編纂担当

SHIRAKAWA Makoto 白川 誠 [日本] 東京大学 [博士] (森林科学) : 千葉工業大学 先進工学部 生命科学科 森林園微生物学研究室助教 (在千葉)

SIM Minseop シム ミンソプ [韓国] 一橋大学 (総合社会科学) : ロンドン大学衛生熱帯医学大学院熱帯疾病研究所特別訪問研究員 (在ロンドン)

SOMEYA Rinako 染谷 莉奈子 [日本] 中央大学 [博士] (社会学) : 日本学術振興会特別研究員 PD (法政大学)

TOKUNAGA Yoshiaki 徳永 佳晃 [日本] 東京大学 [博士] (地域文化研究) : 日本学術振興会特別研究員 PD (日本大学) / テキサス大学オースティン校客員研究員 (在米国・テキサス)

XU Zixin 徐 子歆 [中国] 東京大学 [博士] (生殖発達加齢医学) : 獨協医科大学病院研修医 (在栃木)

[2024 年度 渥美奨学生]

CHOE Min-hyeok 崔 民赫 [韓国] 東京大学 (総合法政)

CHOI Go-eun 崔 高恩 [韓国] 東京大学 (言語情報科学)

GU Jiachen 顧 嘉晨 [中国] 東京大学 (アジア文化研究) : 桜美林大学リベラルアーツ学群 非常勤講師

Idrus イドゥルス [インドネシア] 筑波大学 [博士] (国際日本研究) : アンダラス国立大学人文学部日本語学科専任教師 (在西スマトラ州パダン)

IDZIEVA Diana イドジーエヴァ ジアーナ [ロシア] 東京外国語大学 (世界言語社会) : 東京外国語大学非常勤講師、慶應義塾大学非常勤講師、津田女子大学非常勤講師

IWATA Kazuma 岩田 和馬 [日本] 東京外国語大学 (世界言語社会) : 千葉商科大学非常勤講師、東京外国語大学非常勤講師、東京外国語大学ジュニアフェロー

KUROTAKI Kana 黒滝 香奈 [日本] 一橋大学 [博士] (日本近世史) : 一橋大学大学院社会学研究科特任講師 (ジュニアフェロー)

LUXMIWATTANA Motoki ラクスミワタナ モトキ [タイ] 早稲田大学 (国際関係学)

MASNIN Mohd Farez Syinon Bin マスニン ムハammad ファリス シノン ビン [マレーシア] 早稲田大学 (社会言語学) : 金沢星稜大学国際交流センター特任講師 (在金沢)

MASTIYAGE DON Sudeera Hasaranga Gunathilaka マスティヤ ゲドン スディーラ ハサランガ グナティラカ [スリランカ] 東京工業大学 (現：東京科学大学) [博士] (情報工学系知能情報) : 国立研究開発法人産業技術総合研究所 (在つくば)

OKUDA Genki 奥田 弦希 [日本] 東京大学 (西洋史学) : ウィーン大学博士課程 (在ウィーン)

OMOTO Keiko 大元 慶子 [日本] 関東学院大学 (社会 (障害) 学)

QIU Zhengpeng 邱 政芃 [台湾] 東京大学 (言語情報科学)

SATO Yuna 佐藤 祐菜 [日本] 慶應義塾大学 (南オーストラリア大学大学院) [博士] (社会学) : 日本学術振興会特別研究員 PD (東京大学)、立教大学非常勤講師、慶應義塾大学非常勤講師、早稲田大学非常勤講師

YAN Zhixiang 閻 志翔 [中国] 東京藝術大学 [博士] (日本・東洋美術史) : 日本学術振興会特別研究員 PD (京都大学)

ZHANG Jun 張 珺 [中国] 東京大学 [博士] (アジア文化研究) : 東京大学人文社会研究科研究員

[2025 年度 渥美奨学生]

DABROWSKA Juanita Roksan ドムプロフスカ フアニタ ロクサナ [ポーランド] 立教大学 (異文化コミュニケーション)

ENKHBAYAR Nomin-Erdene エンヒバイヤル ノミンエルデネ [モンゴル] 筑波大学 (人文学)

KANG Suk-Jung 姜 錫正 [韓国] 日本女子大学 (史学)

LEE Jae-Chang 李 在昶 [韓国] 東京大学 (言語情報科学)

LIU Sheldon 廖 嘉祈 [香港] 東京大学 (アジア文化研究)

LU Mengyao 路 夢瑤 [中国] 武蔵野美術大学 (造形構想)

MIYAUCHI Ai 宮内 愛 [日本] 聖路加国際大学 (助産学)

NGUYEN Gia Thoai Du グエン ヤ トーアイ ユー [ベトナム] 東京外国語大学 (世界言語社会)

NISHIMOTO Kazuki 西本 和生 [日本] 東京大学 (知能機械情報学)

NODA Tomohito 野田 智仁 [日本] 東京大学 (生物科学)

OKAMOTO Satomi 岡本 聡美 [日本] 千葉大学 (看護学)

SHERWEEDY Sarah Sayed Mohamed Elsayed シルウィーディ サラ サイド ムハマド エルサイド [エジプト] 東京外国語大学 (国際日本)

SPANIO Fabio スパーノ ファビオ [イタリア] 国際基督教大学 (アーツサイエンス)

UMEMOTO Ikue 梅本 育恵 [日本] 東京慈恵会医科大学 (脳病態制御学)

XU Yue 許 楽 [中国] 慶應義塾大学 (政治学)

YANG Jiaxin 楊 家鑫 [中国] 筑波大学 (歴史・人類学)

2024年度の活動にご協力いただいた皆様

ありがとうございました

奨学事業及び公益目的事業への寄附・賛助・支援

団体

(株) アクト・テクニカルサポート	ケミカルグラウト (株)	中外製薬 (株)
大和証券 (株)	(株) イリア	鹿島建設 (株)
鹿島リース (株)	鹿島プロパティマネジメント (株)	鹿島道路 (株)
鹿島建物総合管理 (株)	(株) かたばみ	(株) 三井住友銀行
大興物産 (株)	東亜産業 (株)	

個人

渥美伊都子 藤井純一 井手園子

国際交流事業への寄附・賛助・支援

団体

(株) アクト・テクニカルサポート	中鹿營造股份有限公司	鹿島建設 (株)
鹿島建物総合管理 (株)	(株) 小堀鐸二研究所	大興物産 (株)

個人

阿部和彦	足立憲彦	網倉和仁	蟻川芳子	渥美恵子
渥美直紀	包 聯群	高 偉俊	春名展生	橋本留理子
平野 聡	堀田健介	市川とし江	井手園子	石田弘幸
岩間陽一郎	岩崎統子	今西淳子	鹿島順介	金子 宏
河村一雄	金 玫淑	小泉博義	久保哲也	功刀欣弥
李 恩民	李 銅哲	皆川倫子	三澤正勝	杜 雲翼
森本洋史	村田雄二郎	永山 治	中上英俊	中村金郎
中谷俊信	並木寿光	野村維男	沼田正博	ニューベリーペイトン ローレンス
小川 忠	大曲貴夫	尾島俊雄	岡本 章	大内聖子
大脇正志	佐藤道信	利穂吉彦	佐野みどり	ポラス ロハス オスカル
佐藤直子	佐藤雄基	瀬谷啓二	施 建明	島田文雄
島居 潤	嶋津 忠廣	鈴木由美子	末永 航	ヤロスラブ シュラトフ
高橋信之	高橋 司	竹田 優	戸河里 敏	遠山友寛
辻 悦子	角田英一	内田 顕	上野 宏	上保紀夫
武 玉萍	山上宏介	山下真一郎	梁 誠允	米田 稔
由田哲也	吉留可織	于 曉飛		

(敬称略)



ATSUMI INTERNATIONAL FOUNDATION ANNUAL REPORT 2024

2024 年度 公益財団法人 渥美国際交流財団 年報